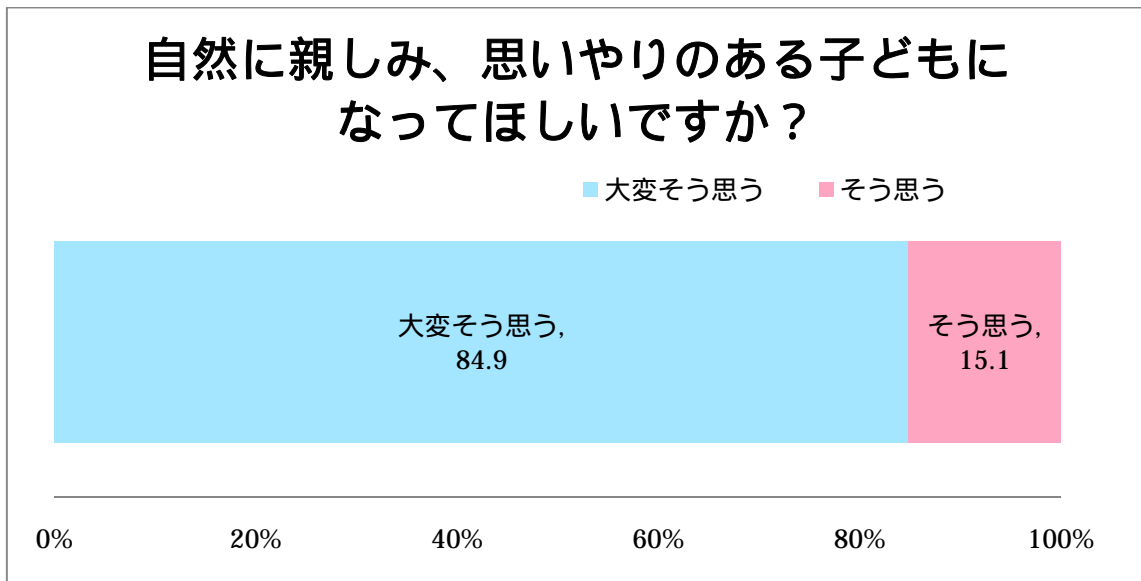
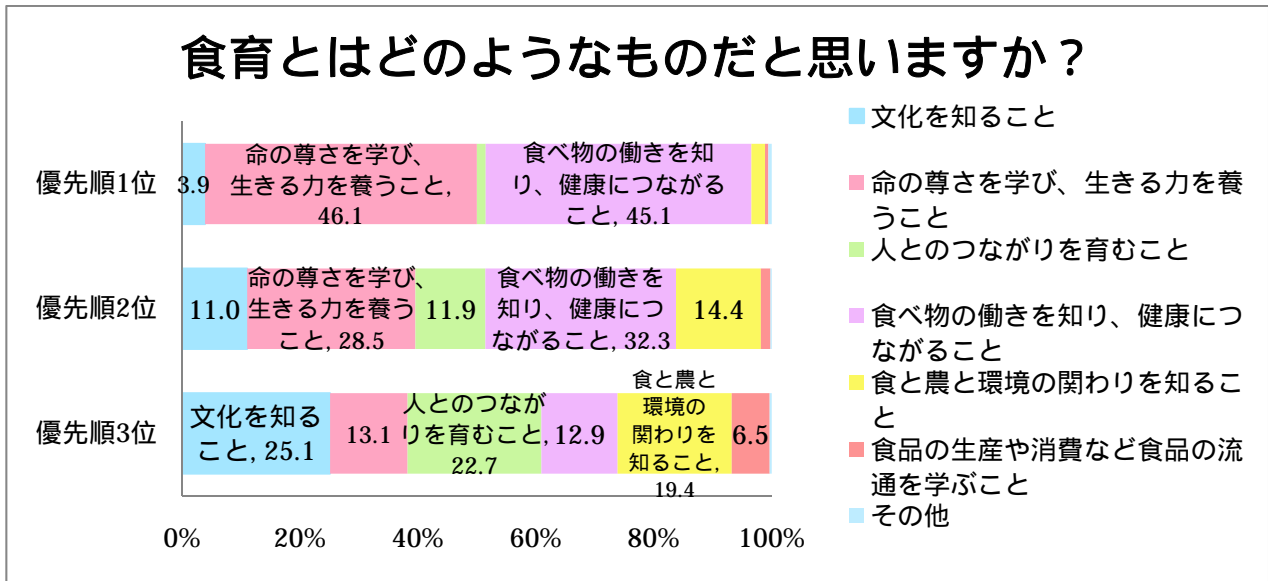


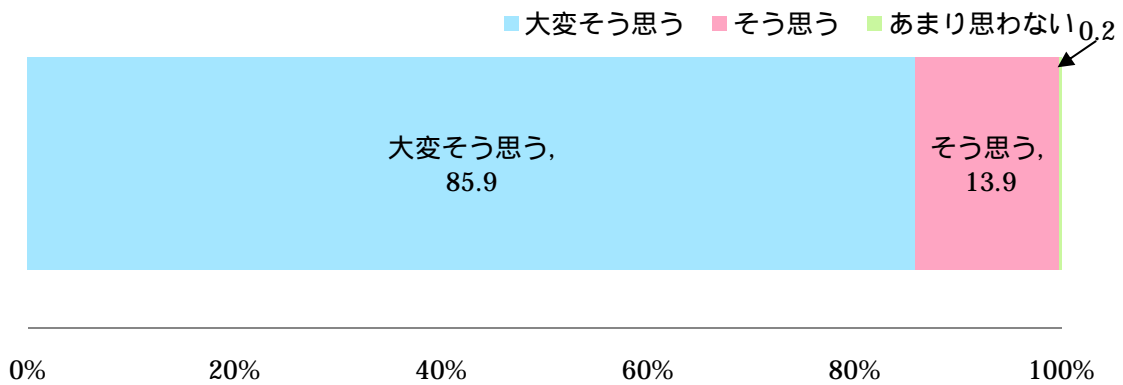
アンケート結果

「保護者」

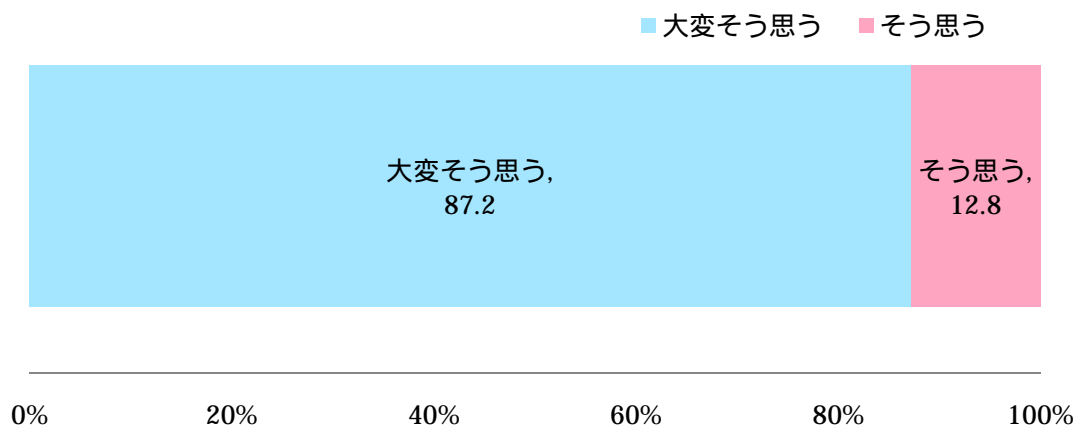
1. 食に関する意識・知識について



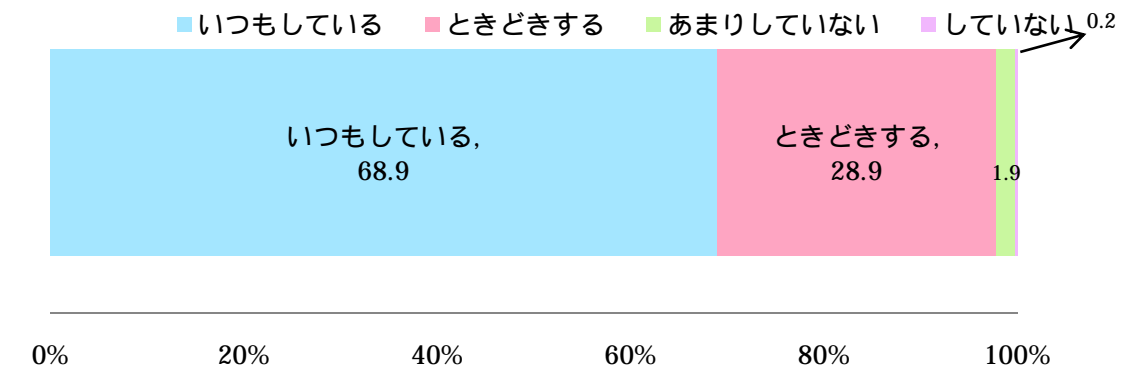
## 食卓を囲むことは大切だと思いますか？



## 食事の挨拶を大切だと思いますか？



## あなたは食事の挨拶をしていますか？



## お子様の適切な食事内容、 食事量を知っていますか？

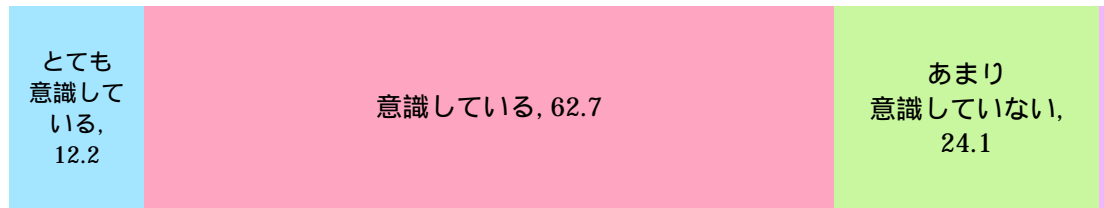
■ 十分知っている ■ 少し知っている ■ あまり知らない ■ 知らない



0% 20% 40% 60% 80% 100%

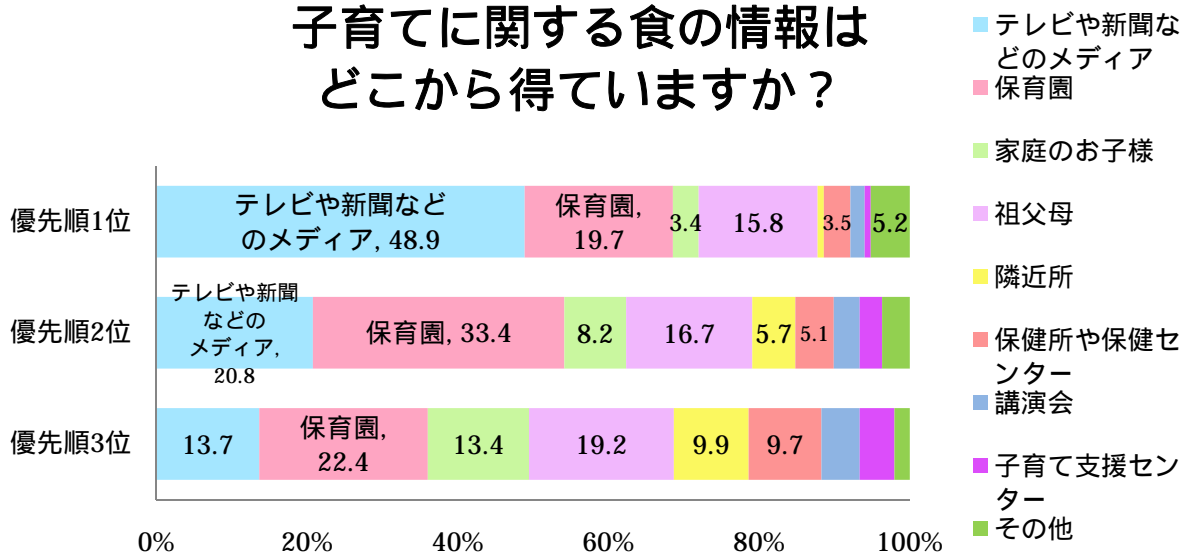
## 食品の安全・安心、調理法などを 意識して料理しますか？

■ とても意識している ■ 意識している ■ あまり意識していない ■ 意識していない 1.0

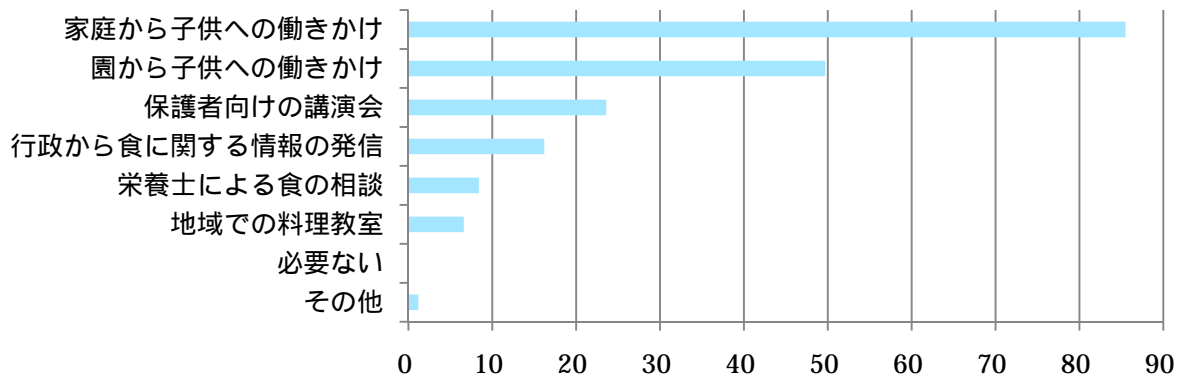


0% 20% 40% 60% 80% 100%

## 子育てに関する食の情報は どこから得ていますか？

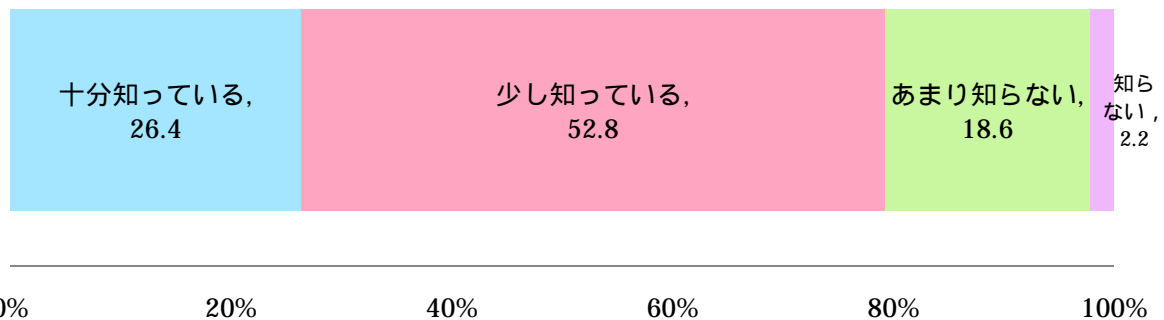


## 現代の子供の食環境づくりに大切なことは何だと思えますか？



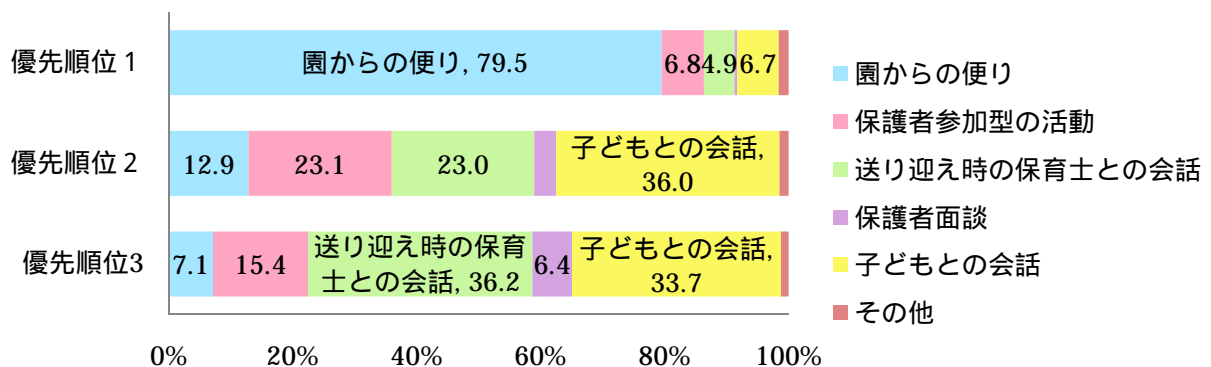
## 園の食育への取り組みを知っていますか？

■ 十分知っている ■ 少し知っている ■ あまり知らない ■ 知らない



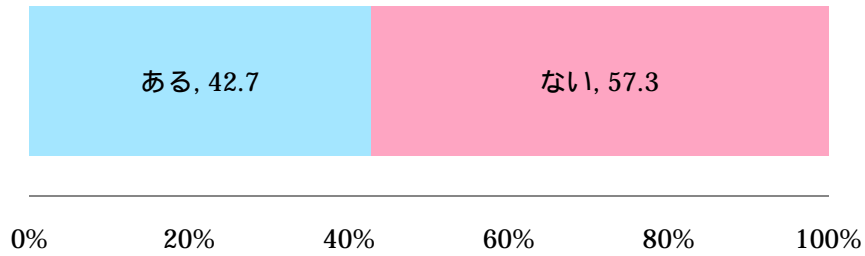
## 2. 保育園の食育活動について

### 保育園の食育活動の情報をどのようにして得ていますか？



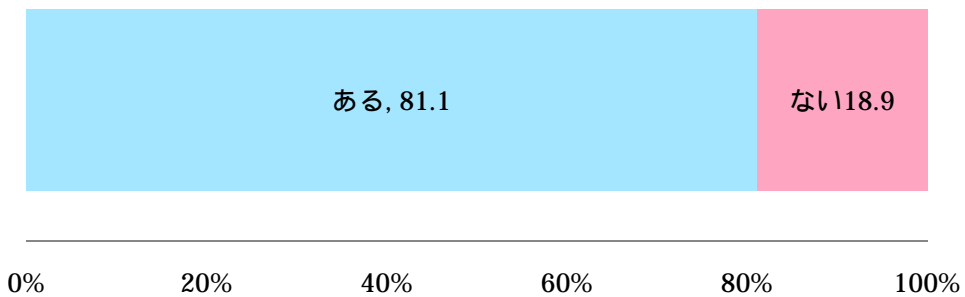
## 保育園の食育活動に参加したことはありますか？

■ ある ■ ない



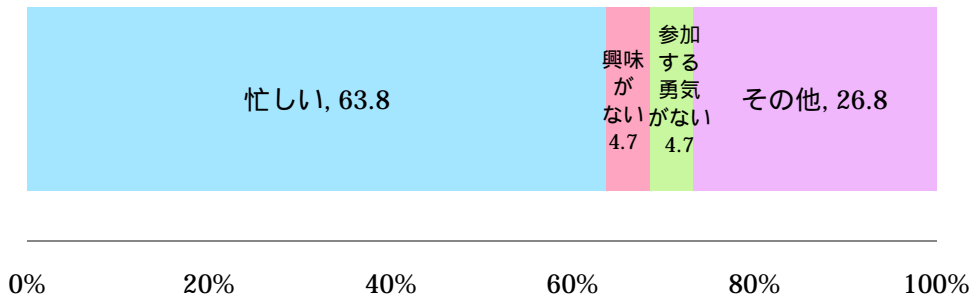
## 学んだことを家庭で行ったことはありますか？

■ ある ■ ない

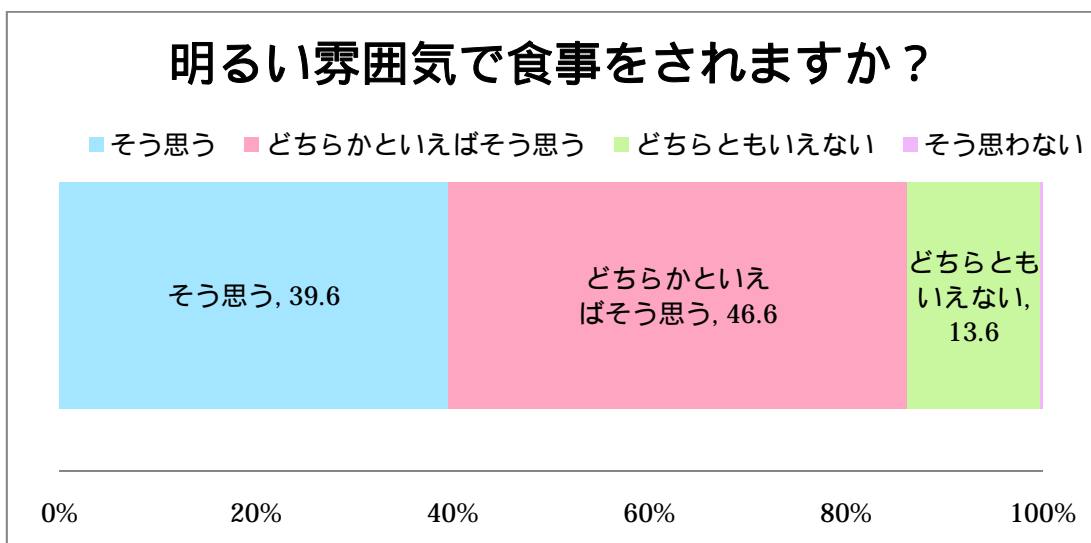
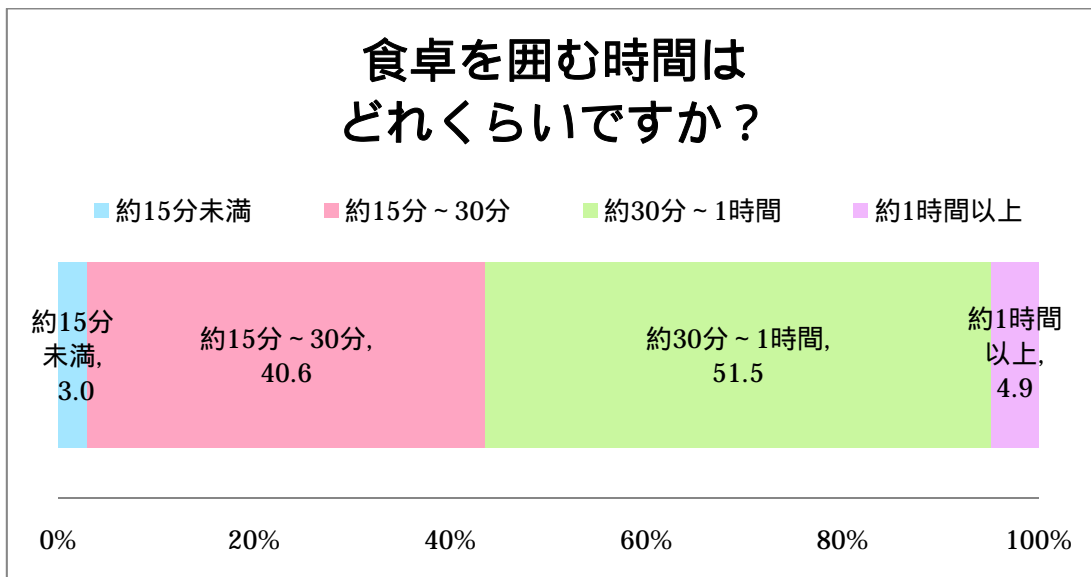
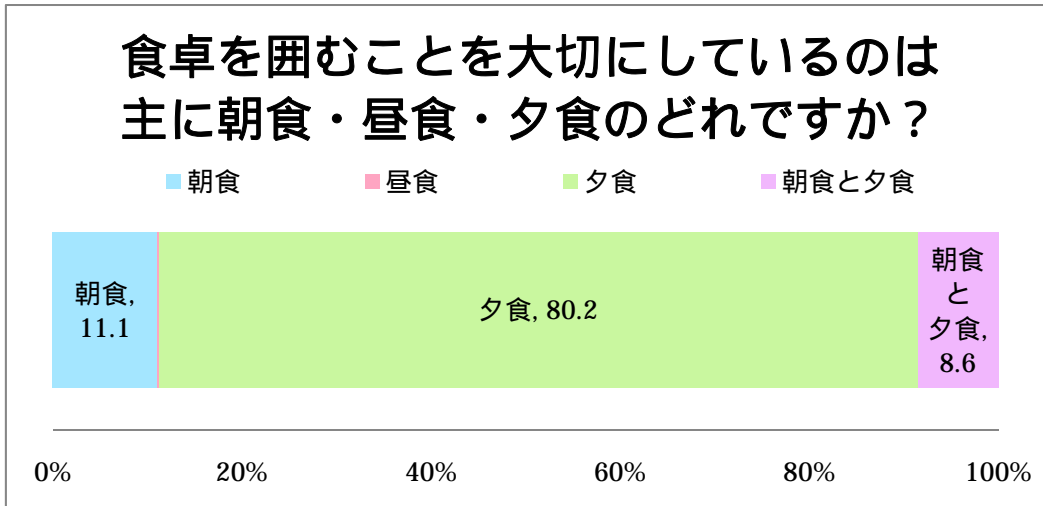


## 食育活動に参加していない理由を教えてください

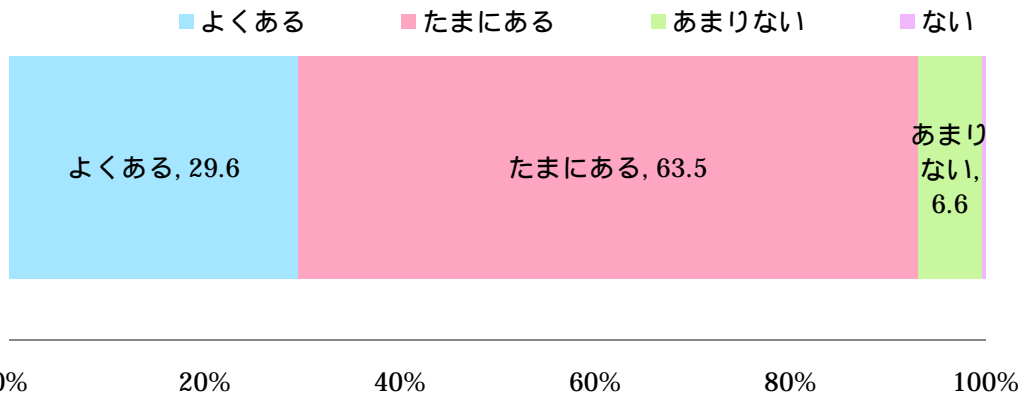
■ 忙しい ■ 興味がない ■ 参加する勇気がない ■ その他



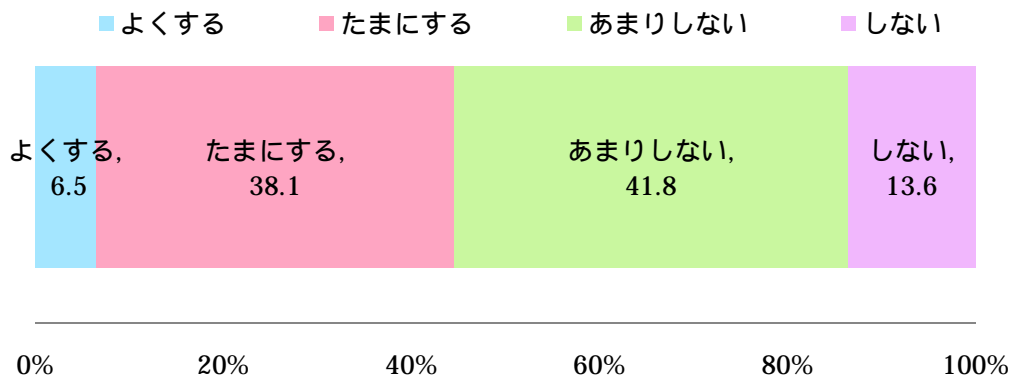
### 3. 家庭の食状況について



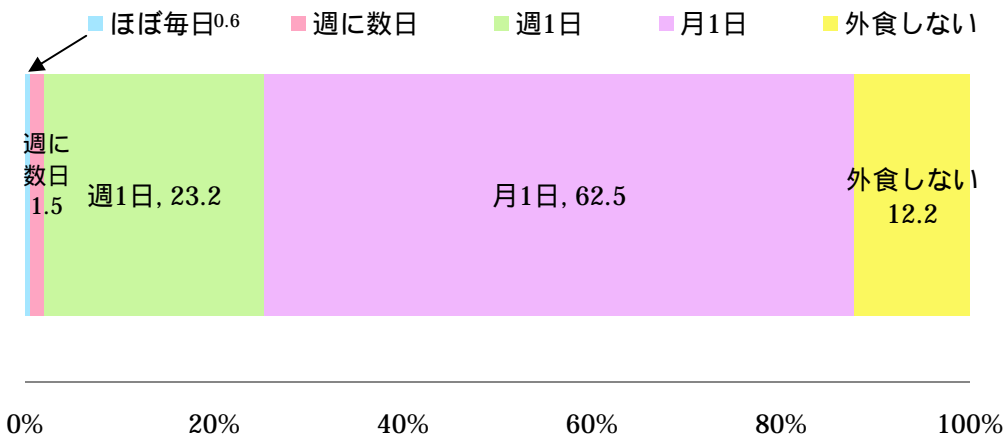
## 食事中強く叱ることはありますか？



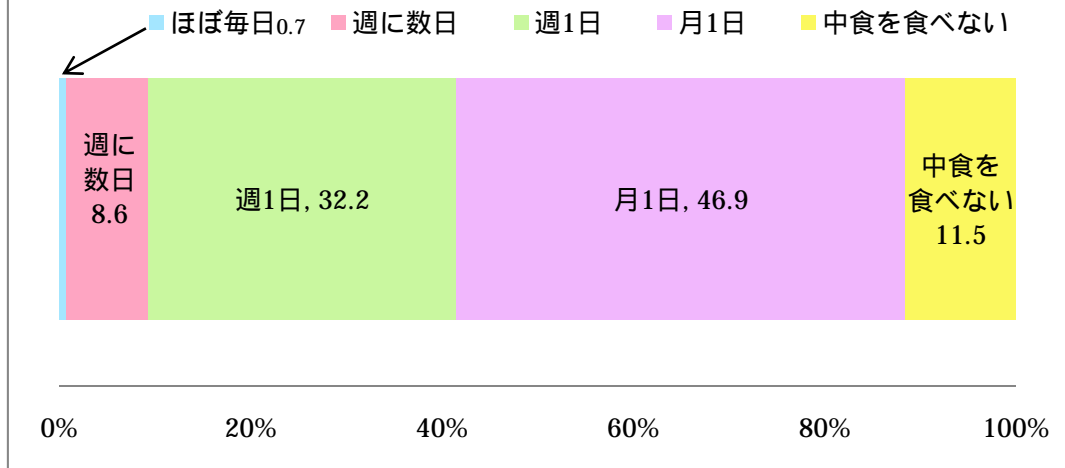
## お客様を迎えて料理をおもてなしすることはありますか？



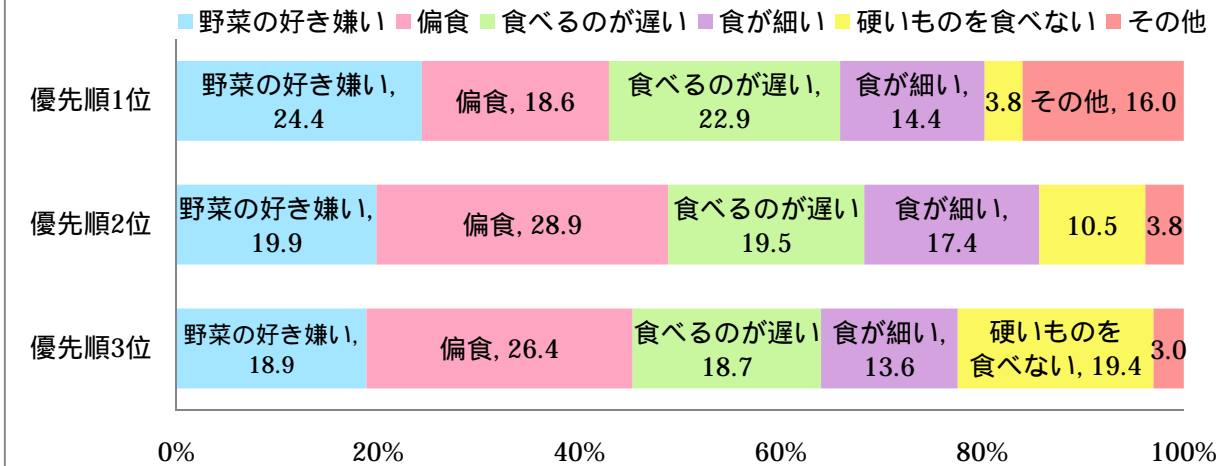
## 外食の頻度



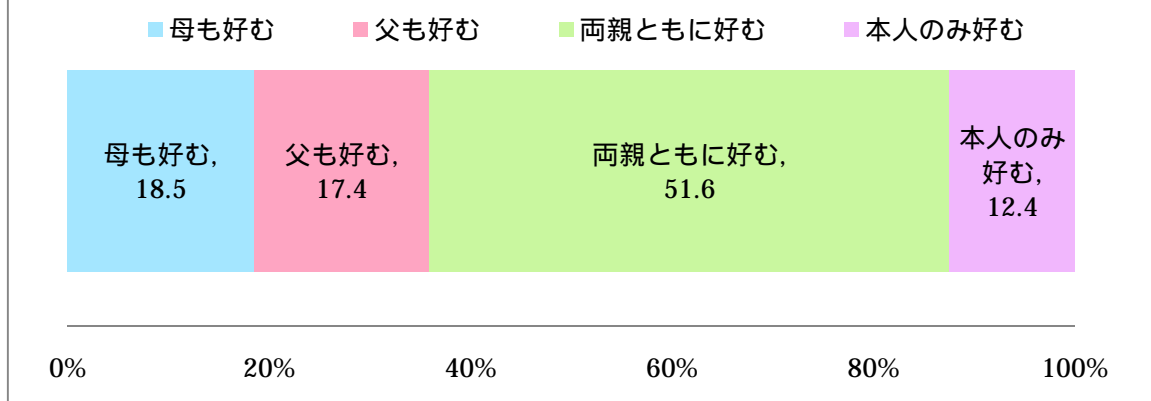
## 中食の頻度



## お子様の食事状況で 気になるところは何ですか？

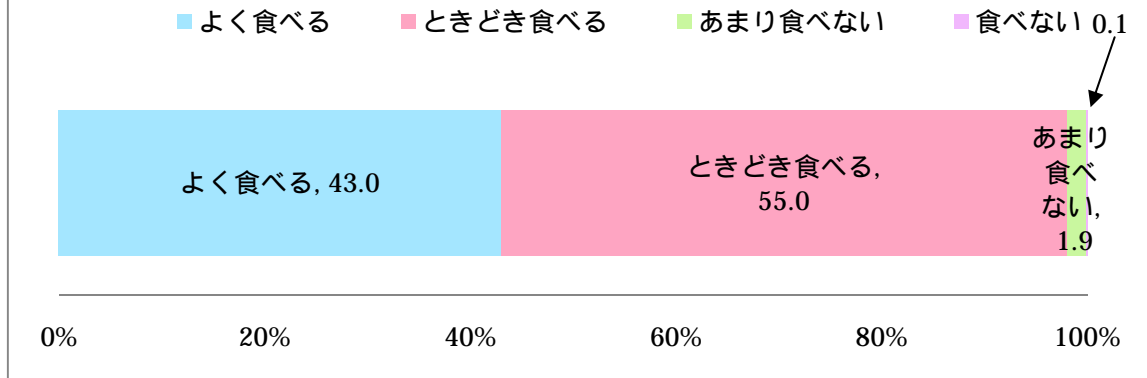


## お子様の好きな料理を 保護者の方も好みますか？

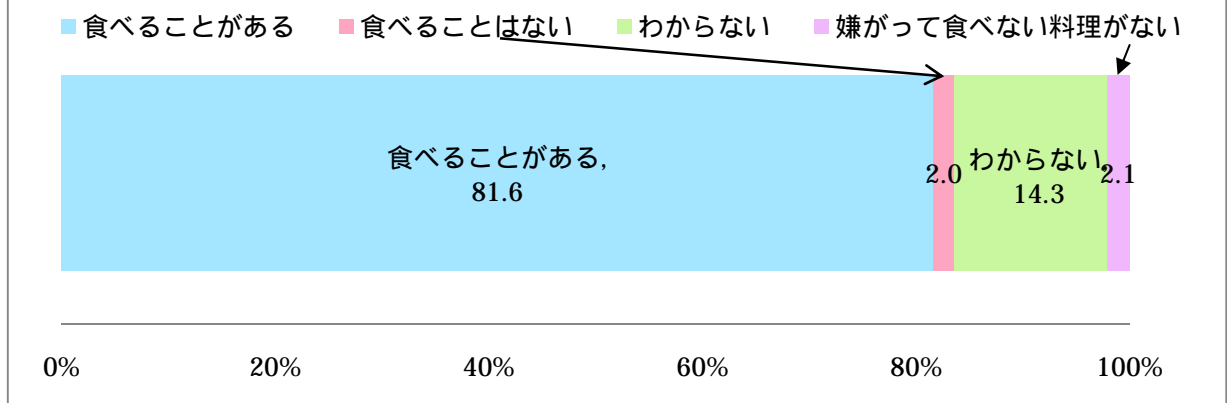




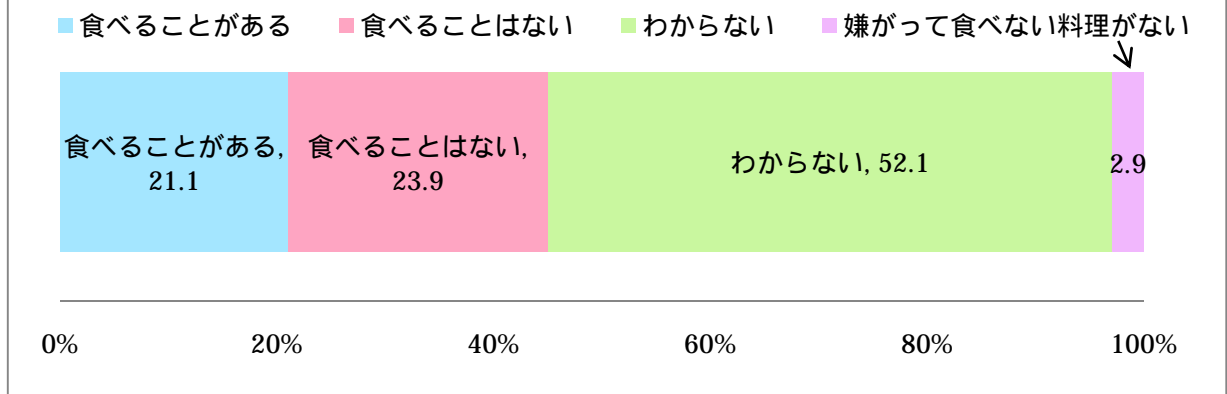
## お子様の好きな料理は 家庭でよく食べますか？



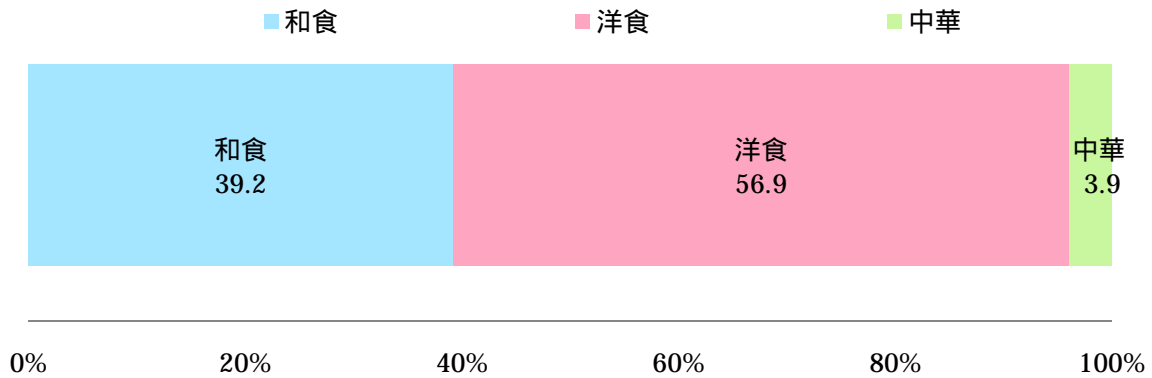
## 家庭で嫌がる食べ物を 給食で食べますか？



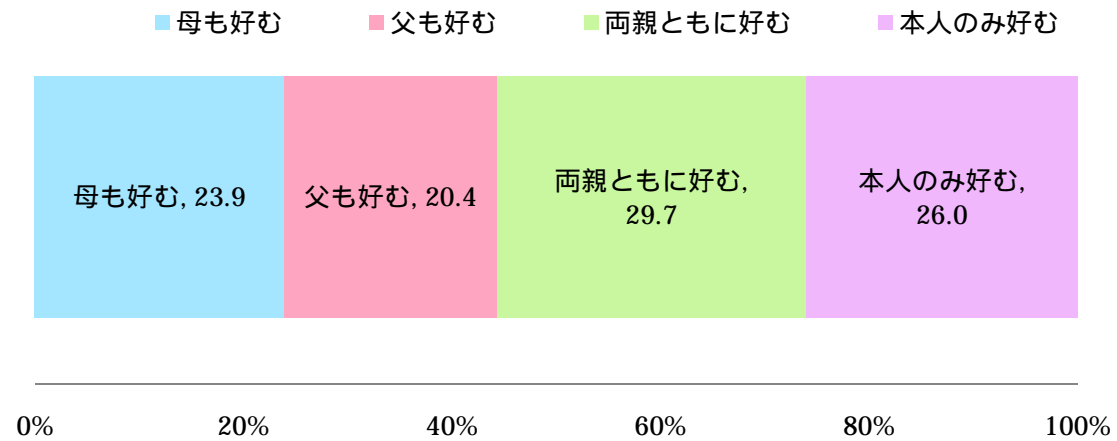
## 給食で嫌がる料理を 家庭で食べますか？



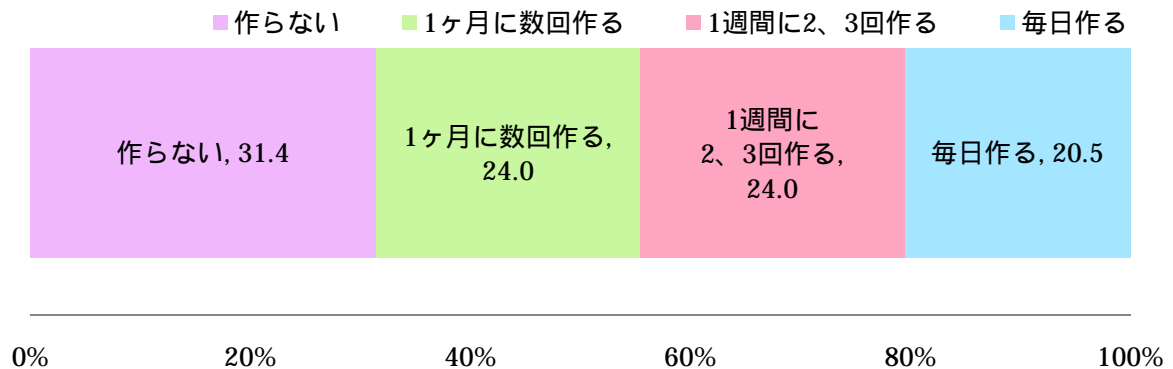
## お子様は和食・洋食・中華のうちどれを好みますか？



## それは保護者の方も好みますか？

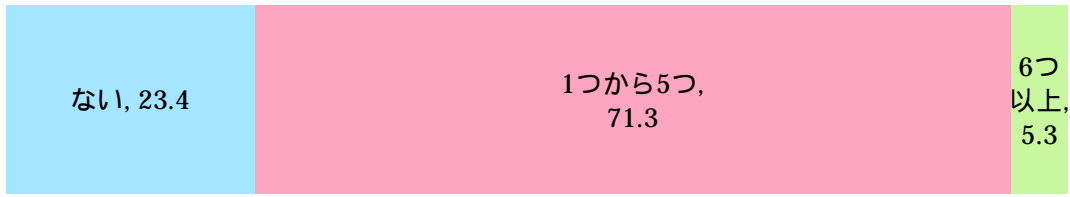


## 昆布などからだしをとって料理を作りますか？



## お子様の野菜の好き嫌いは いくつありますか？

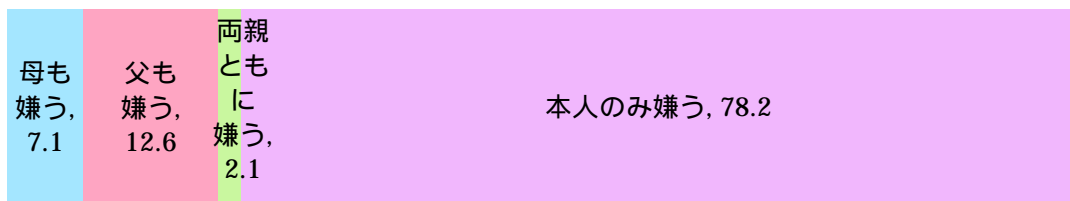
■ ない ■ 1つから5つ ■ 6つ以上



0% 20% 40% 60% 80% 100%

## お子様の嫌いな野菜を 保護者の方も嫌いますか？

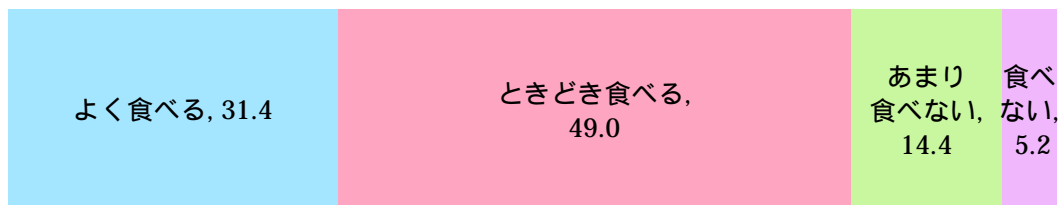
■ 母も嫌う ■ 父も嫌う ■ 両親ともに嫌う ■ 本人のみ嫌う



0% 20% 40% 60% 80% 100%

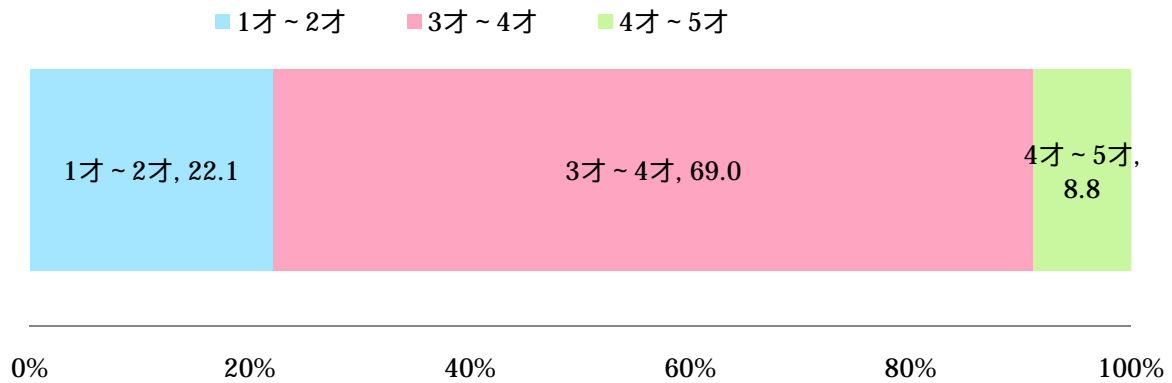
## お子様の嫌いな野菜は 家庭でよく食べますか？

■ よく食べる ■ ときどき食べる ■ あまり食べない ■ 食べない

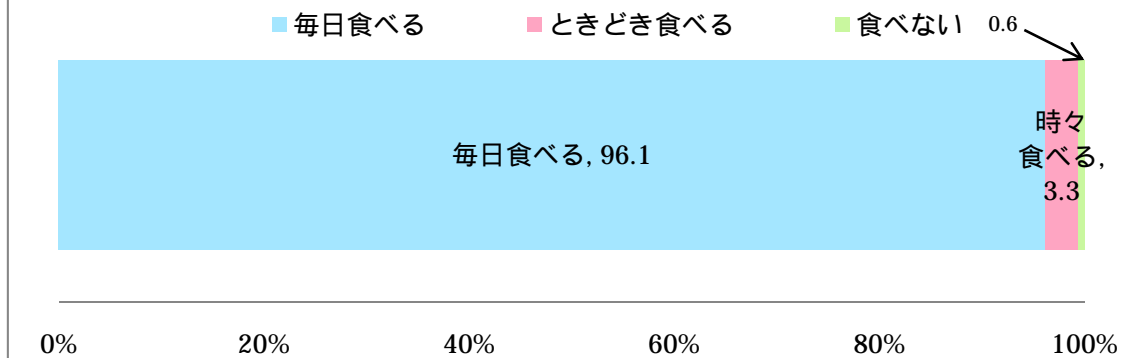


0% 20% 40% 60% 80% 100%

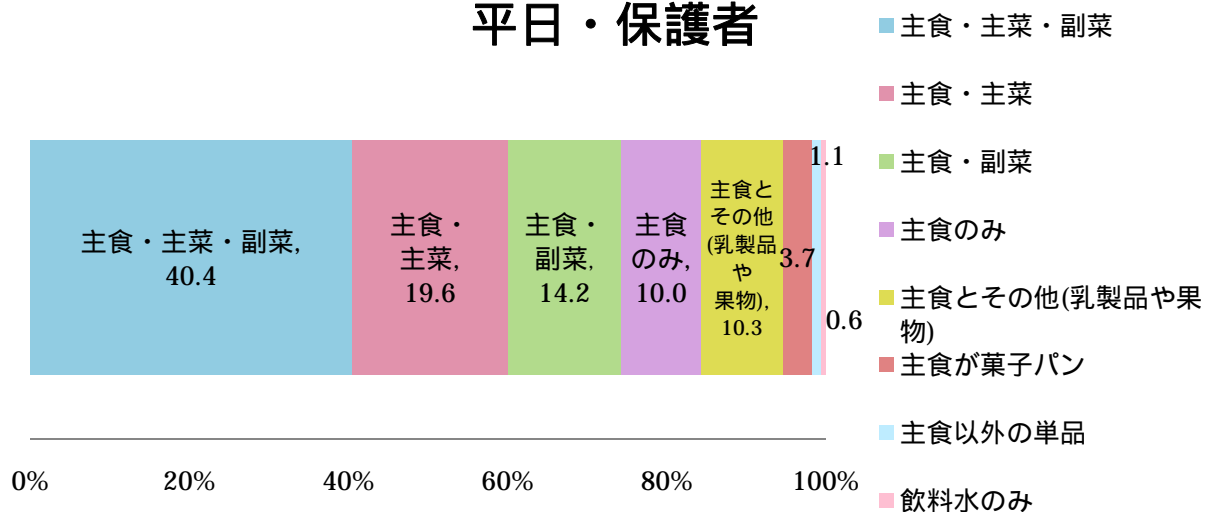
## お子様の好き嫌いが表れたのはどれくらいの時期ですか？



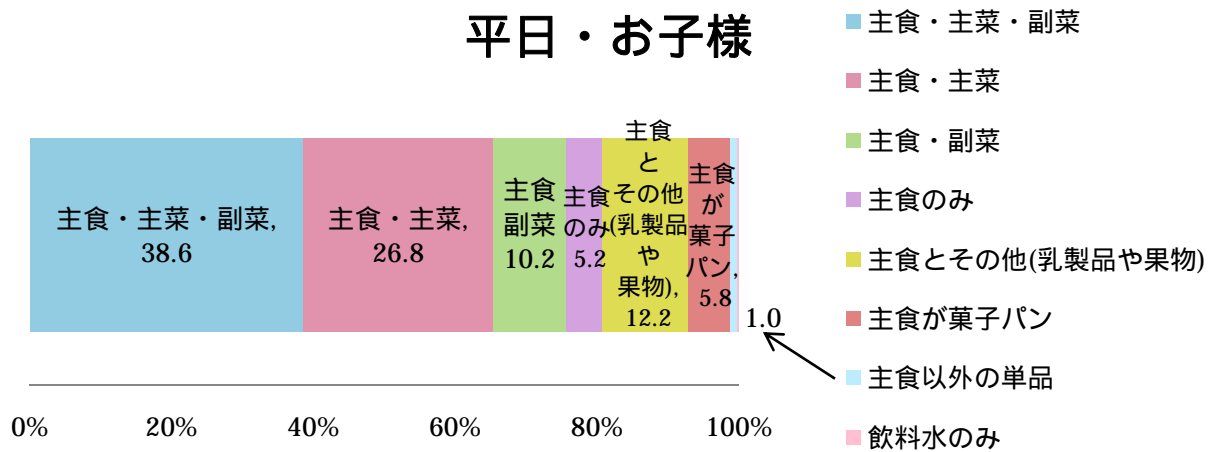
## 朝ごはんは毎日食べますか？



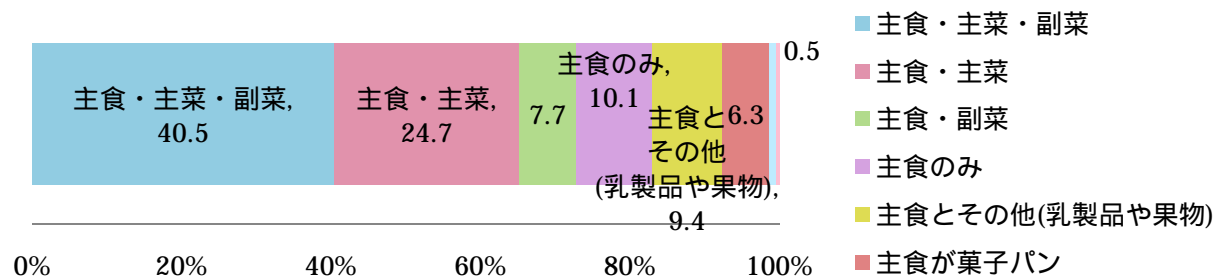
## 今日の朝ごはんは何を食べてきましたか？ 平日・保護者



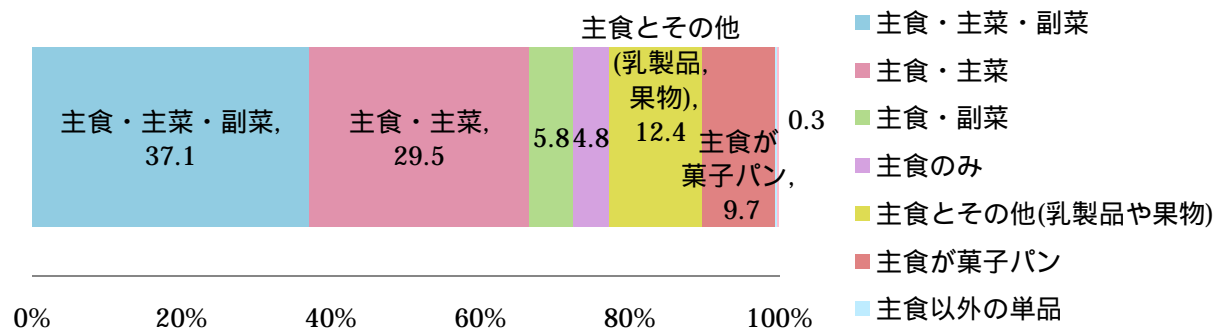
## 今日の朝ごはんは何を食べてきましたか？ 平日・お子様



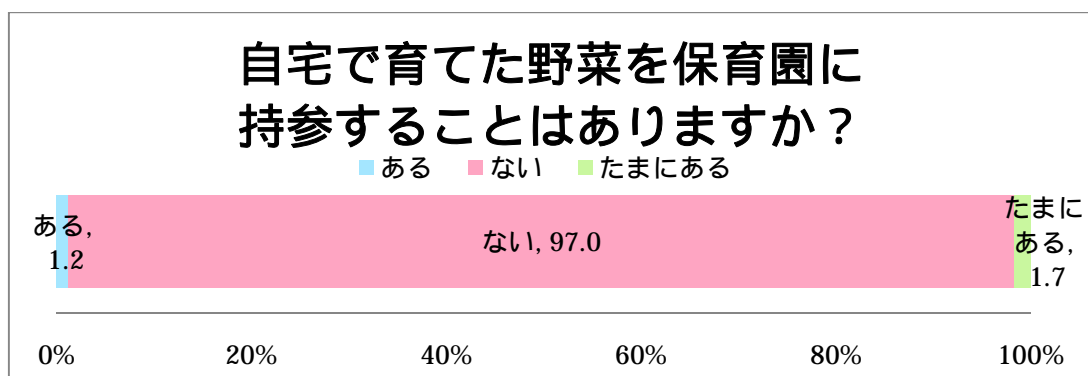
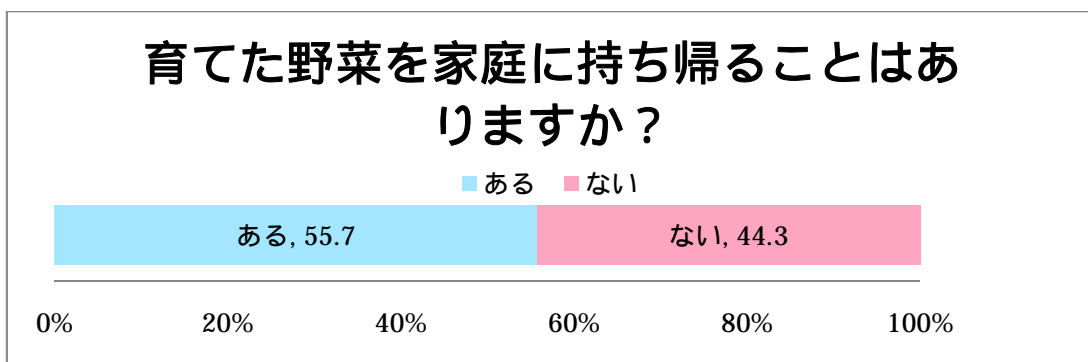
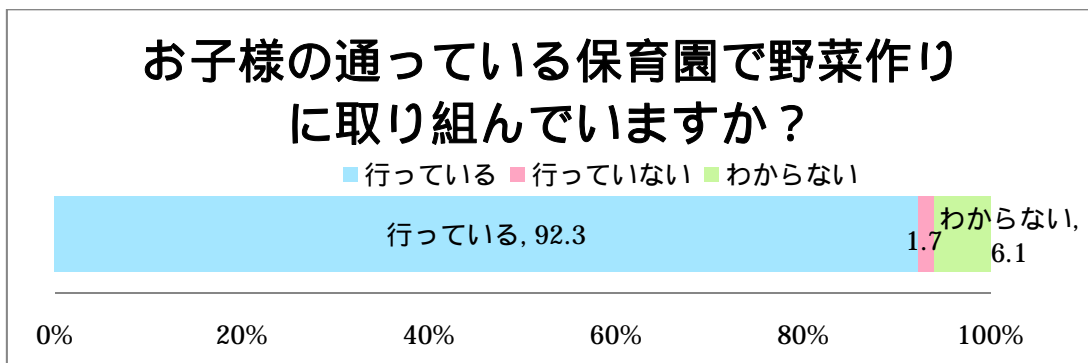
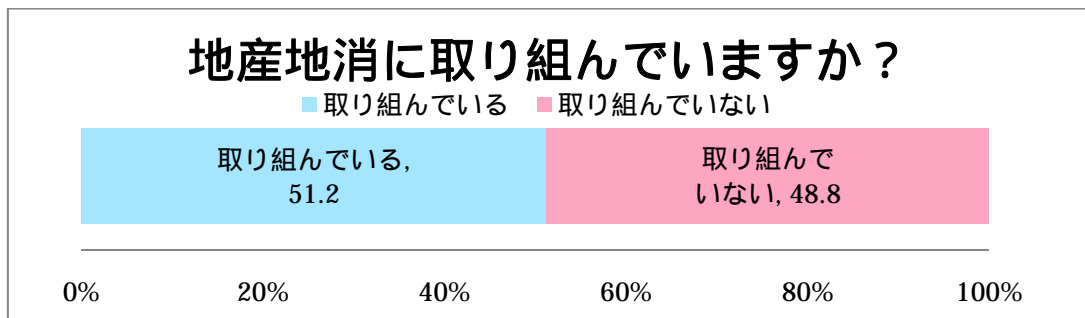
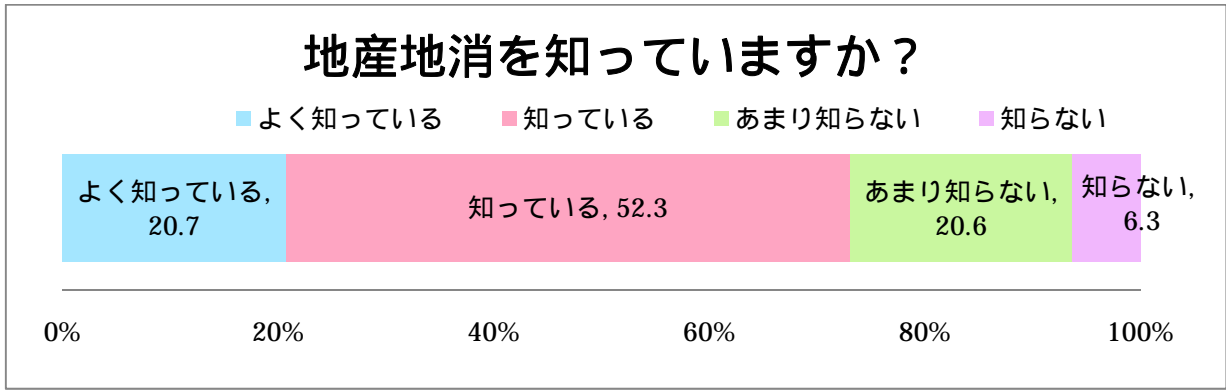
## 休日は主に何を食べていますか？ 休日・保護者



## 休日は主に何を食べていますか？ 休日・お子様

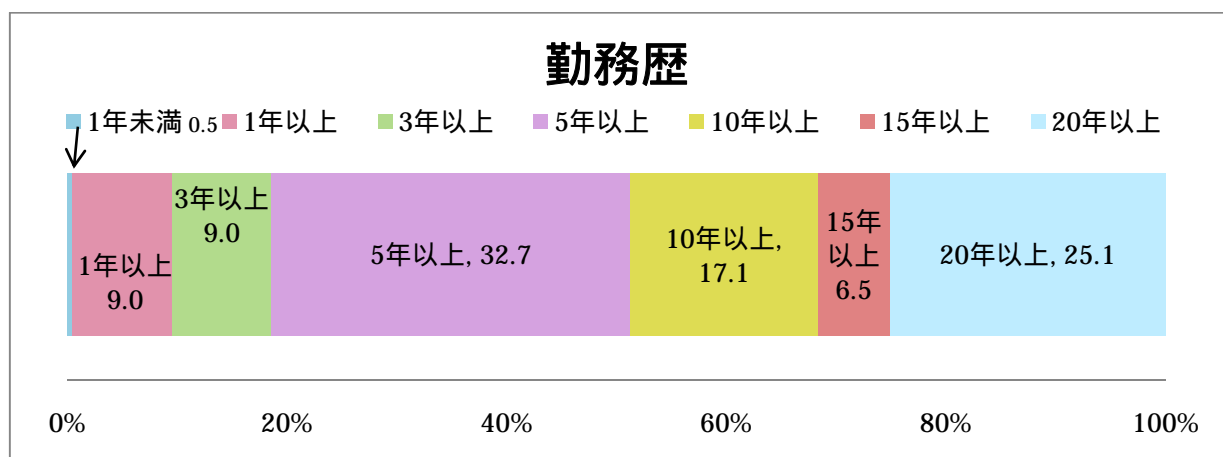
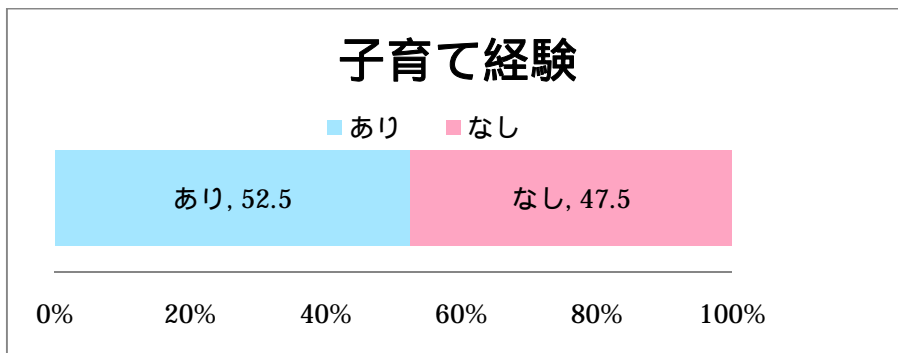
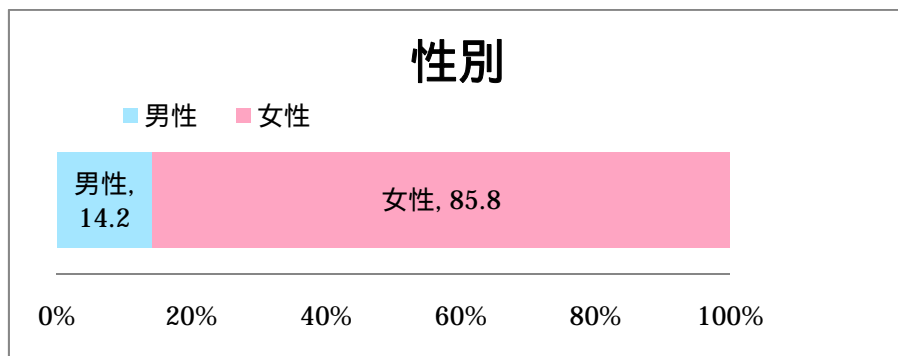
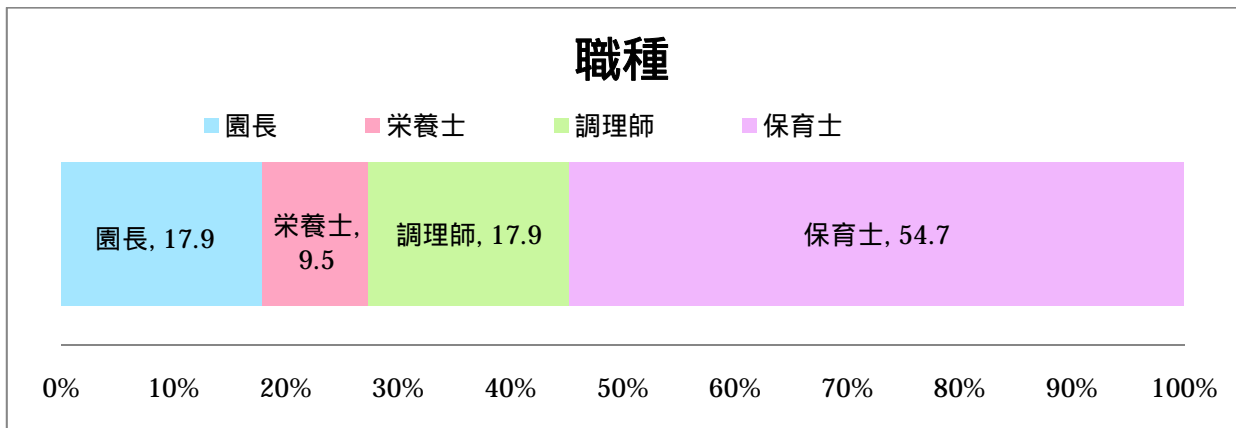


4. その他

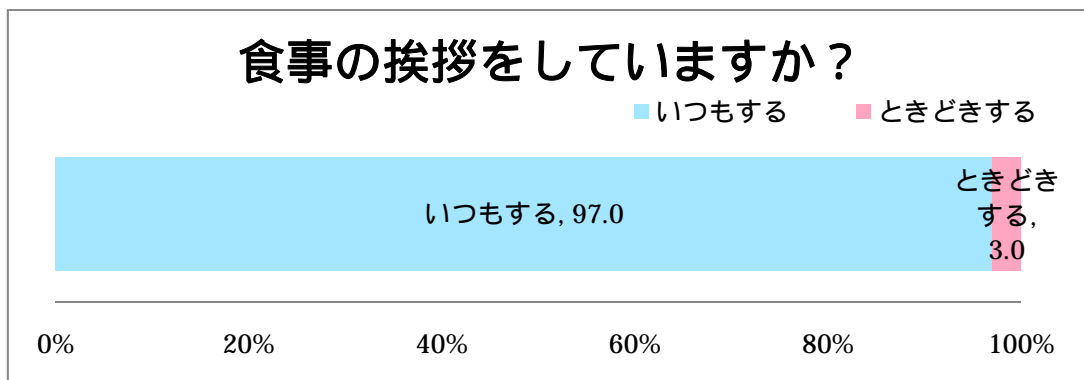
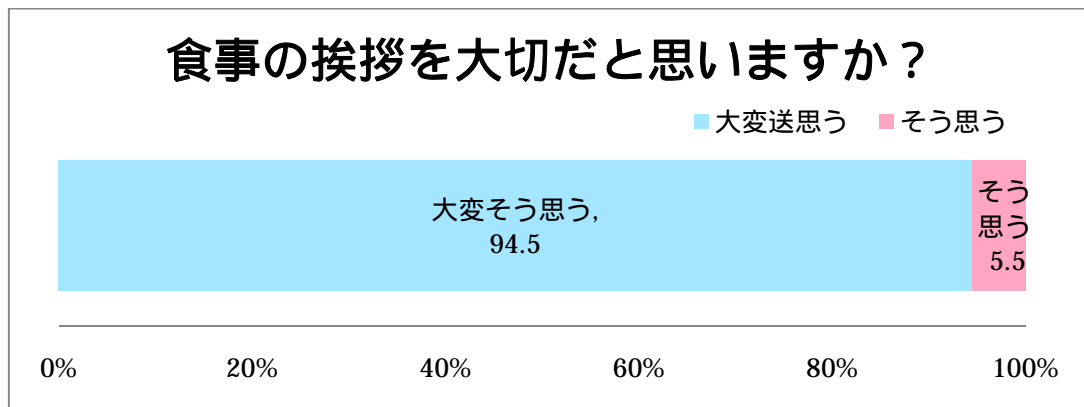
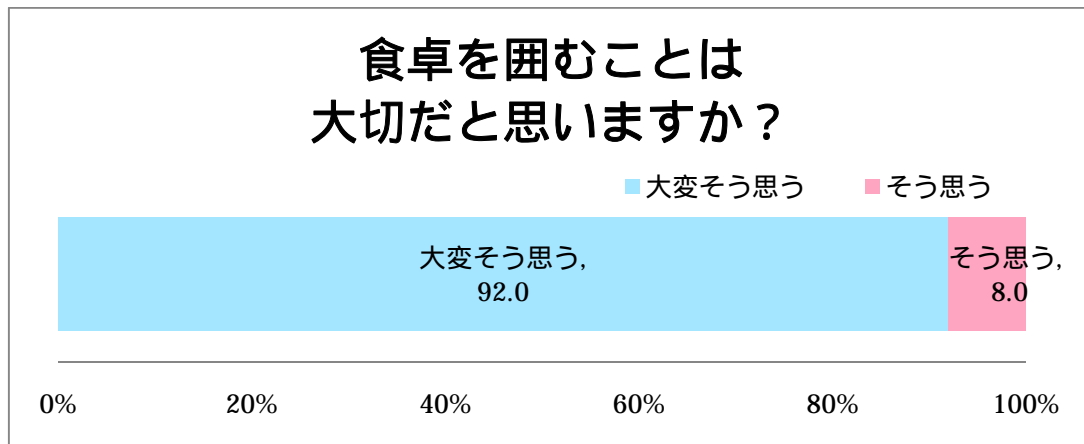
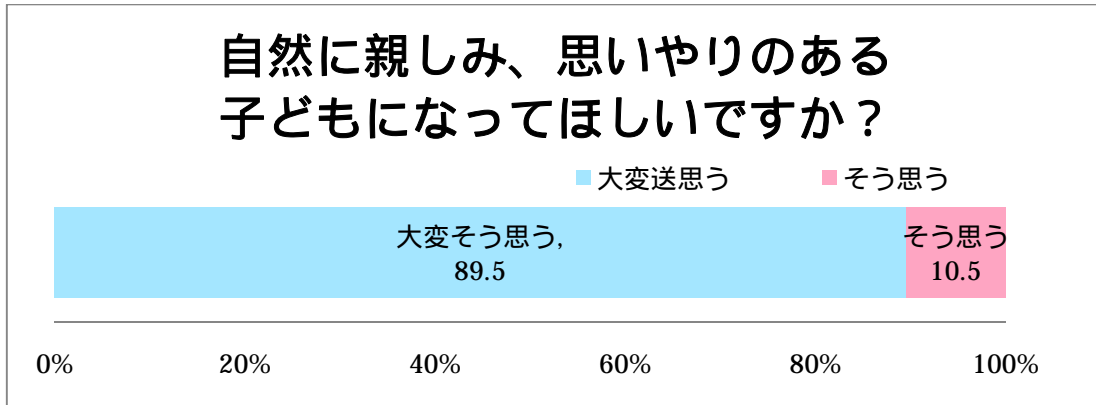


1) 「保育園」

(1)属性

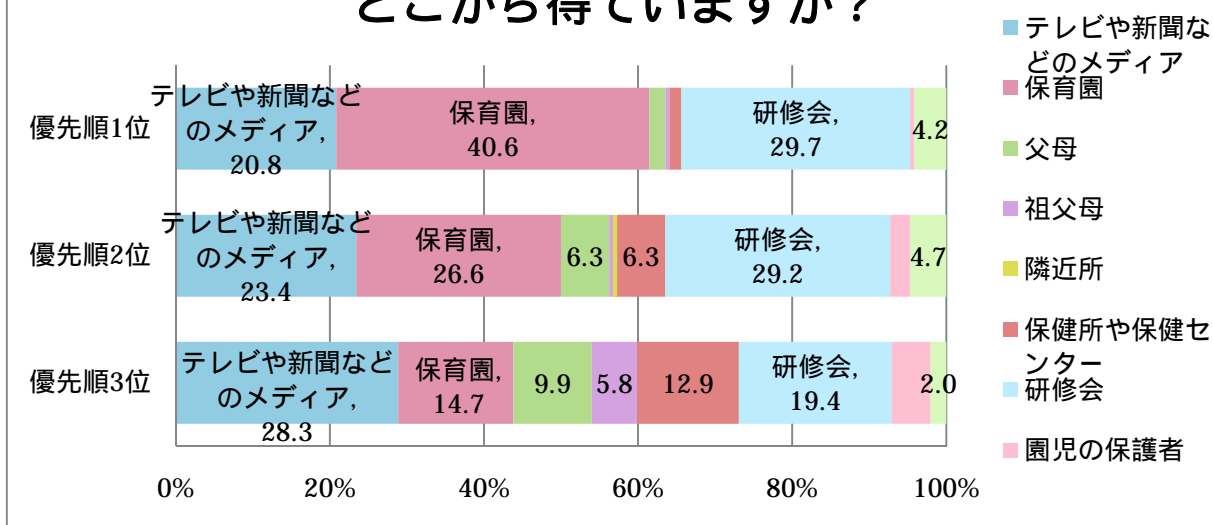


(2)食に関する意識について

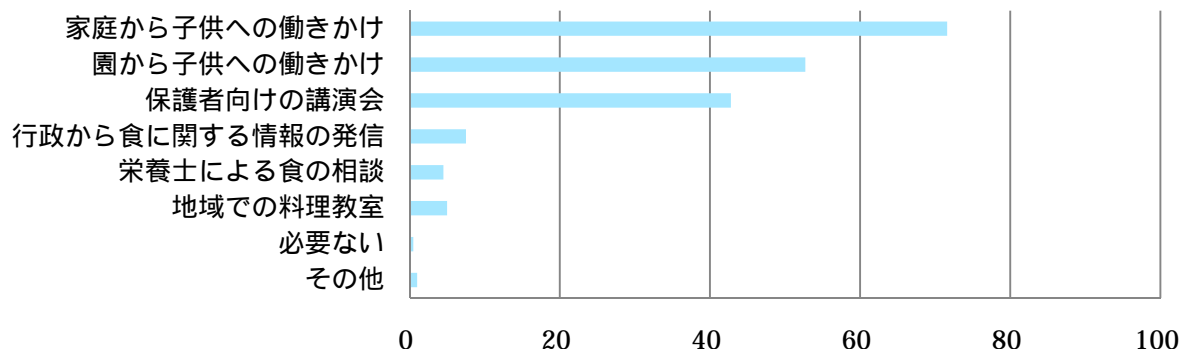




## 子育てに関する食の情報を どこから得ていますか？

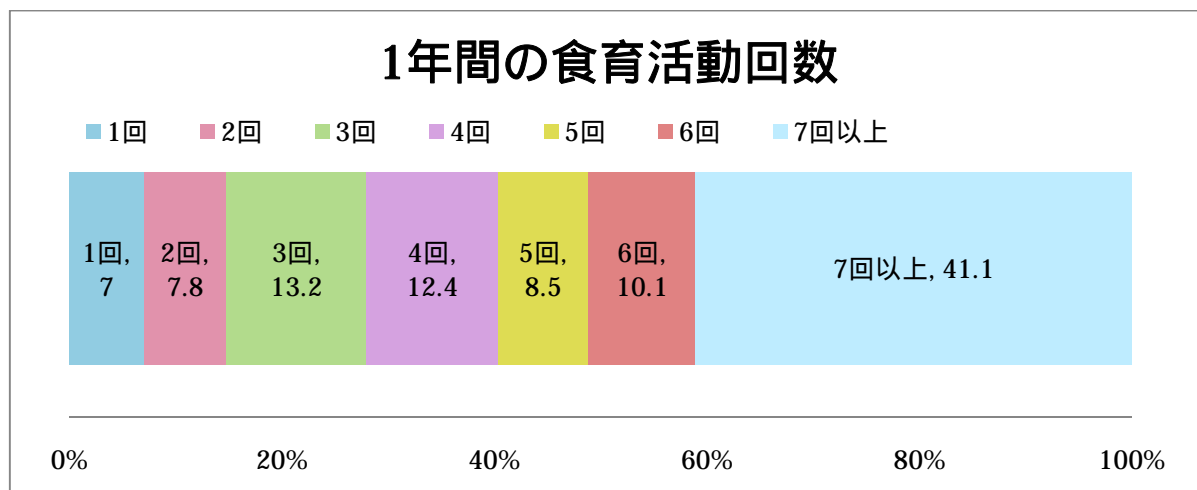


## 現代の子どもの食環境づくりに大切なことは 何だと思いますか？

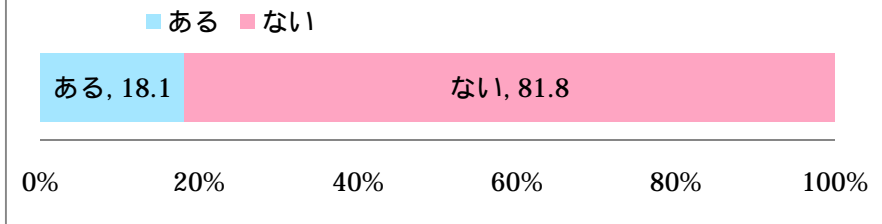


### 3. 食育活動について

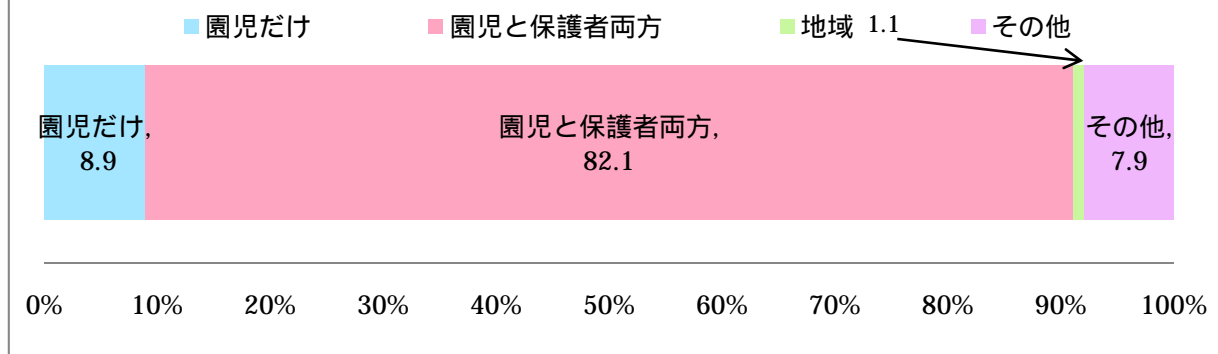
## 1年間の食育活動回数



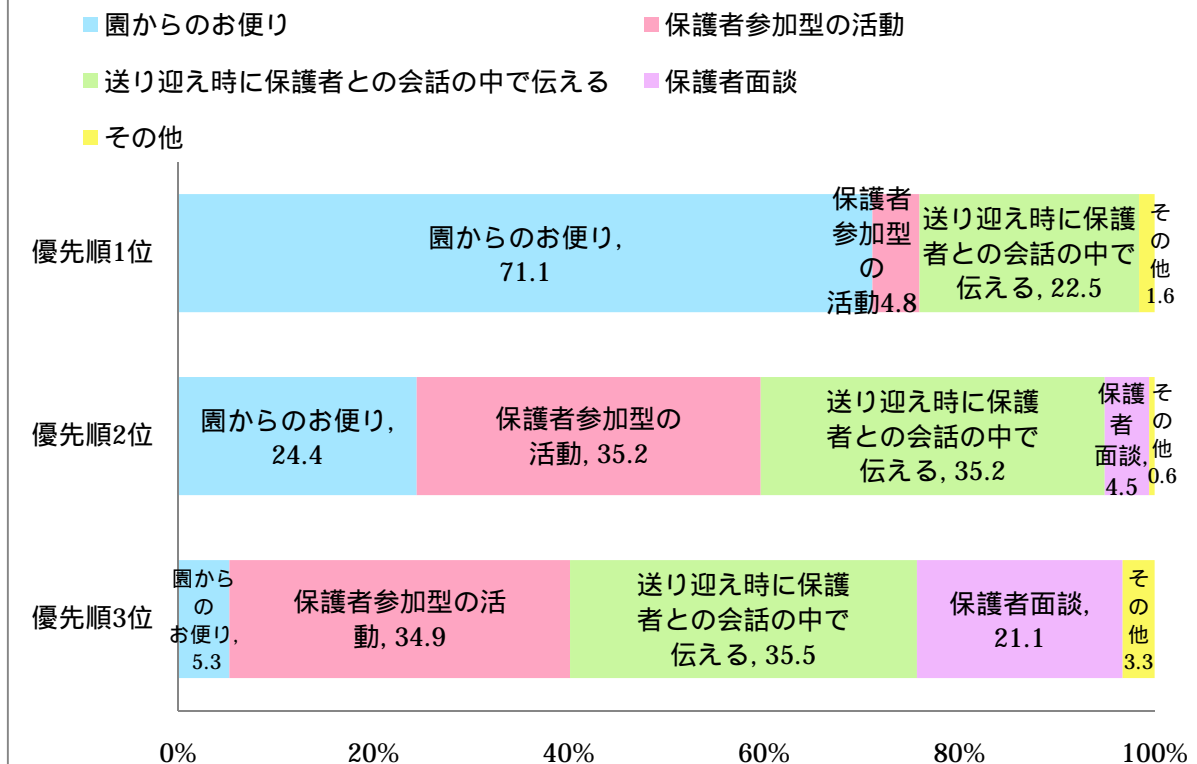
## 子育て支援プログラム活動 参加の有無



## 食育活動を誰に働きかけていますか？

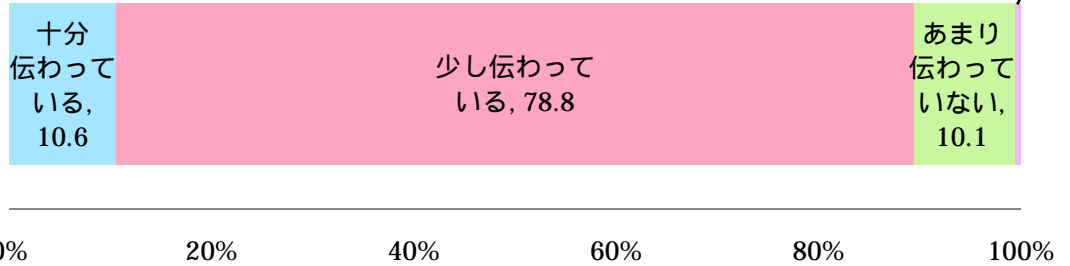


## 保護者にどのように 働きかけていますか？



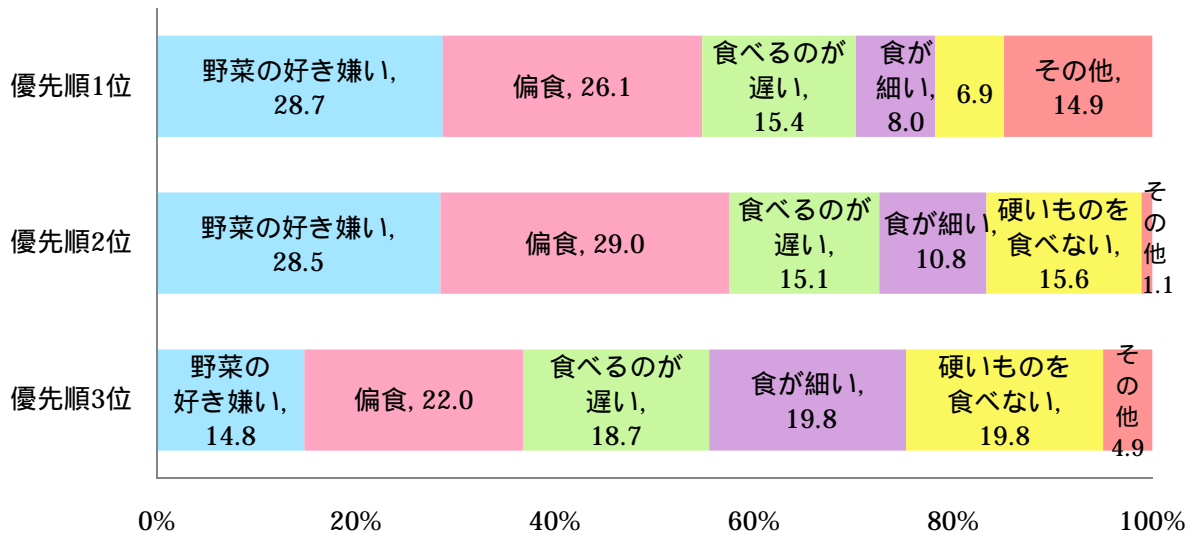
## 保護者に食育の大切さは伝わっていると思いますか？

■ 十分伝わっている ■ 少し伝わっている ■ あまり伝わっていない ■ 伝わっていない



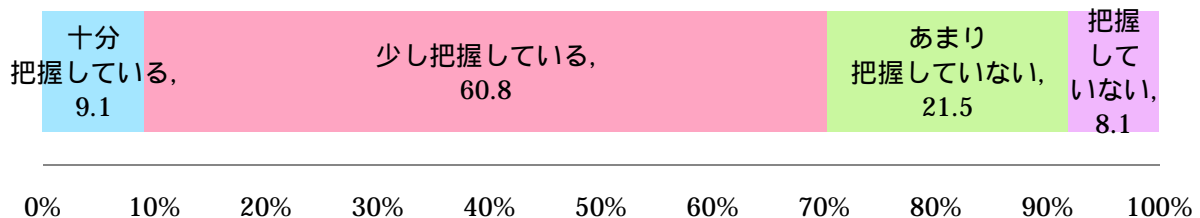
## 園児の食事状況で気になることは何ですか？

■ 野菜の好き嫌い ■ 偏食 ■ 食べるのが遅い ■ 食が細い ■ 硬いものを食べない ■ その他

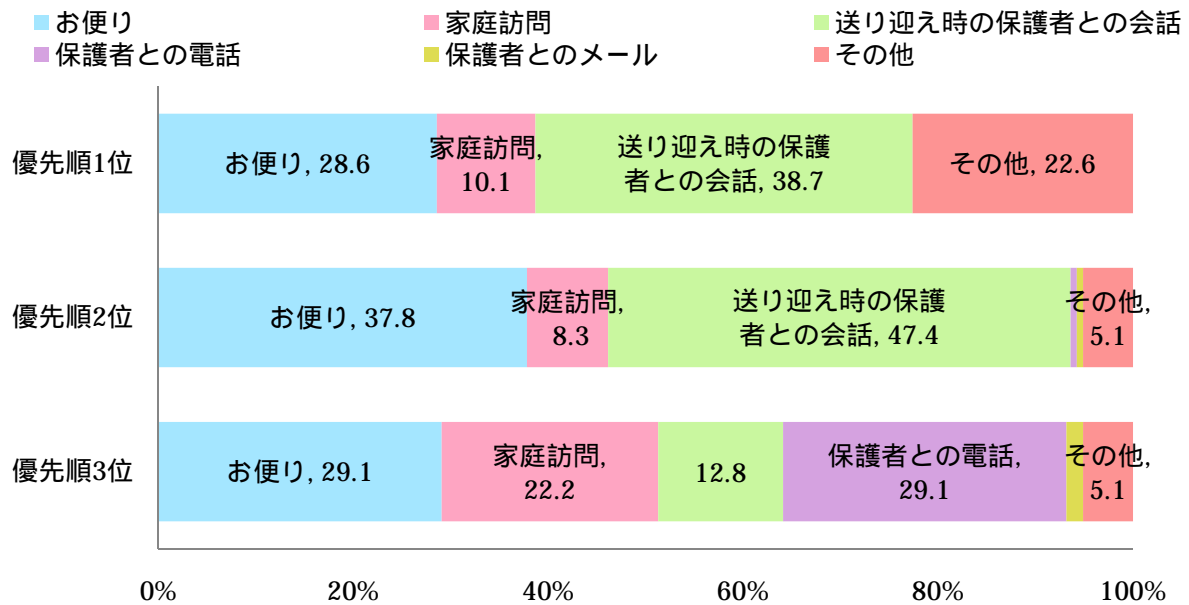


## 園児の家庭での食環境を把握していますか？

■ 十分把握している ■ 少し把握している ■ あまり把握していない ■ 把握していない

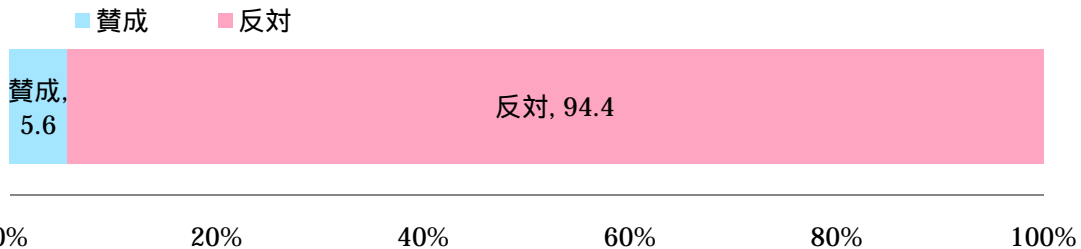


## 園児の家庭での食環境情報を どのようにして得ていますか？

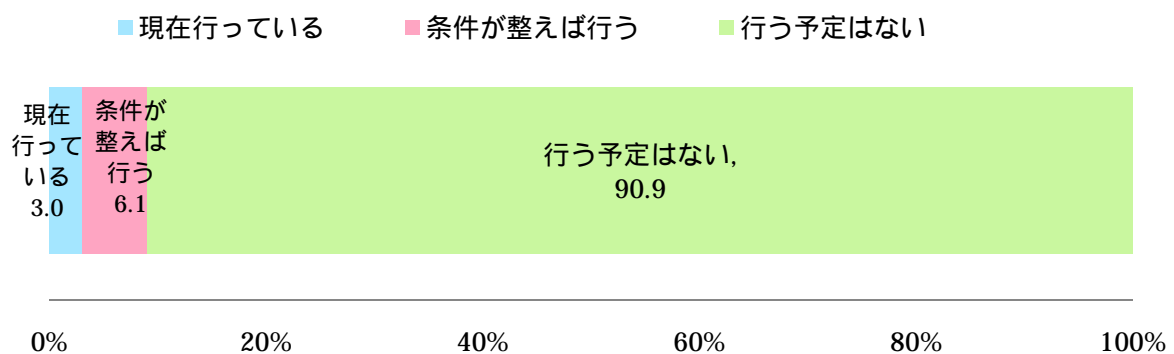


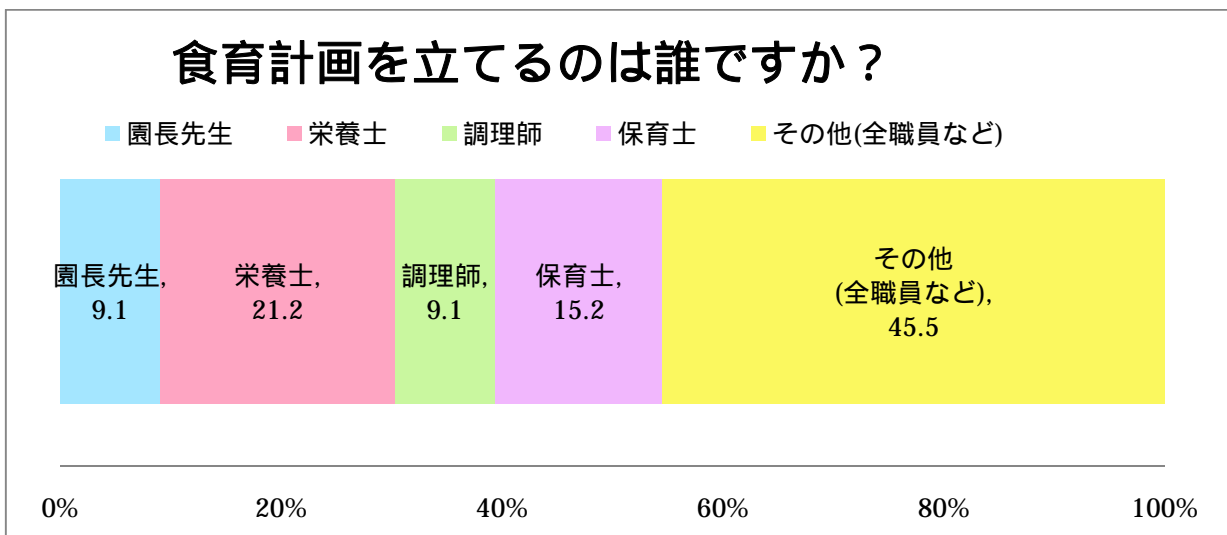
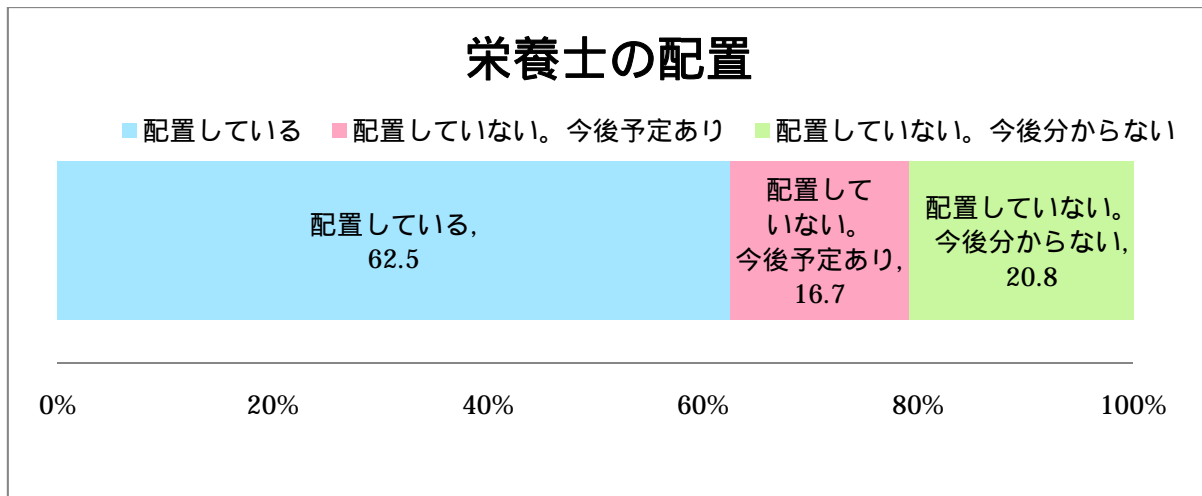
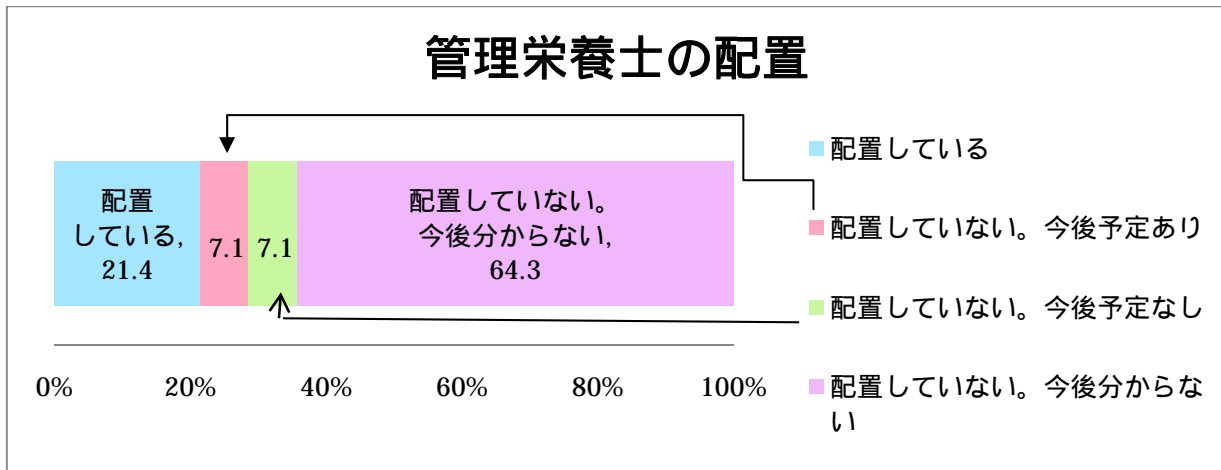
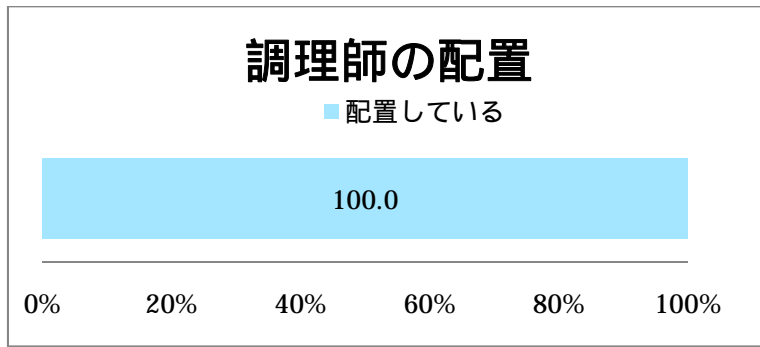
### (3)園長先生のための項目

## 給食外注の賛否

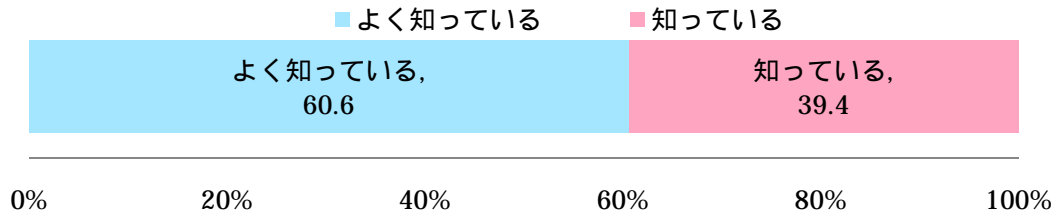


## 給食外注の今後の予定

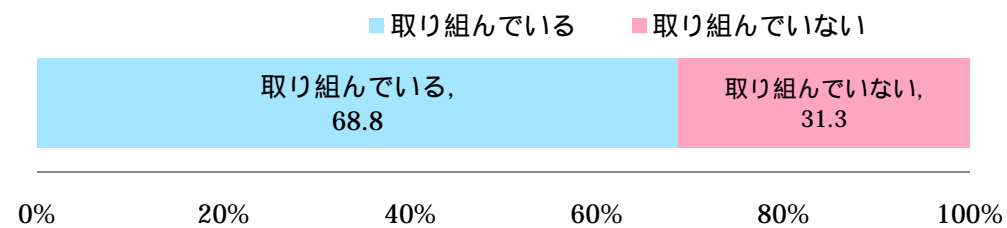




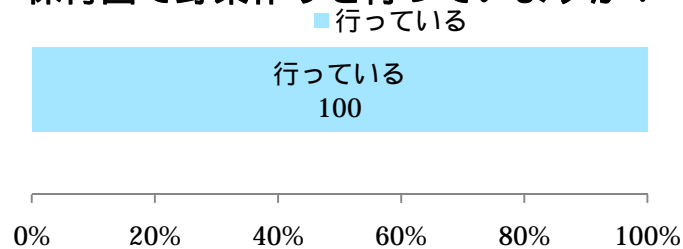
## 地産地消を知っていますか？



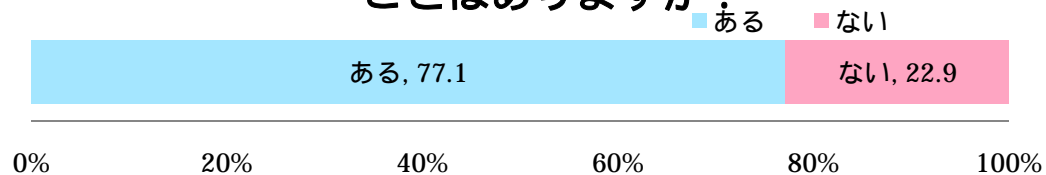
## 地産地消に取り組んでいますか？



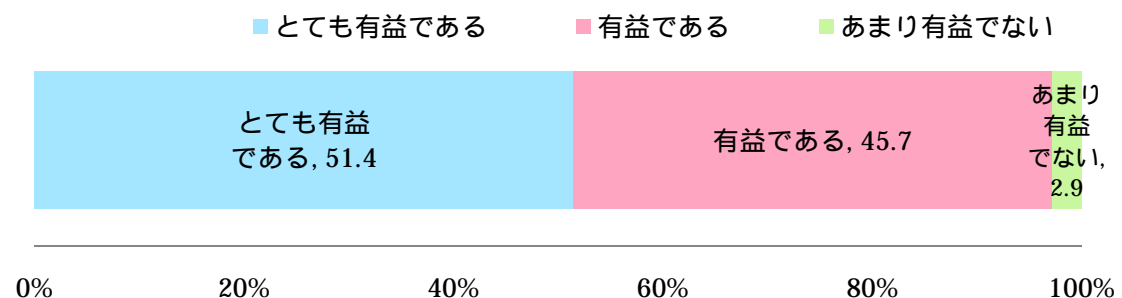
## 保育園で野菜作りを行っていますか？



## 保育園で作った野菜を家庭に持ち帰ってもらうことはありますか？



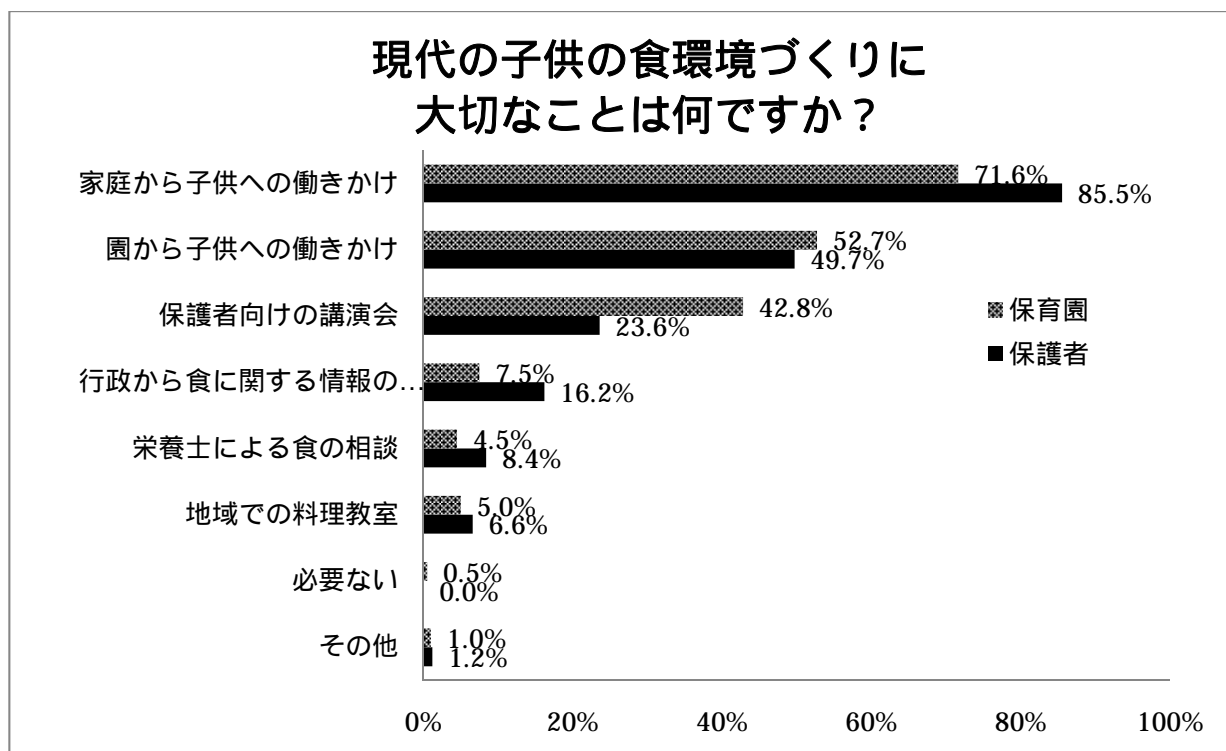
## 保育園での野菜作りが家庭とのコミュニケーションに有益ですか？



今回のアンケート調査の中で主要な項目について以下に解説した。

### (1) 子供の食環境づくり

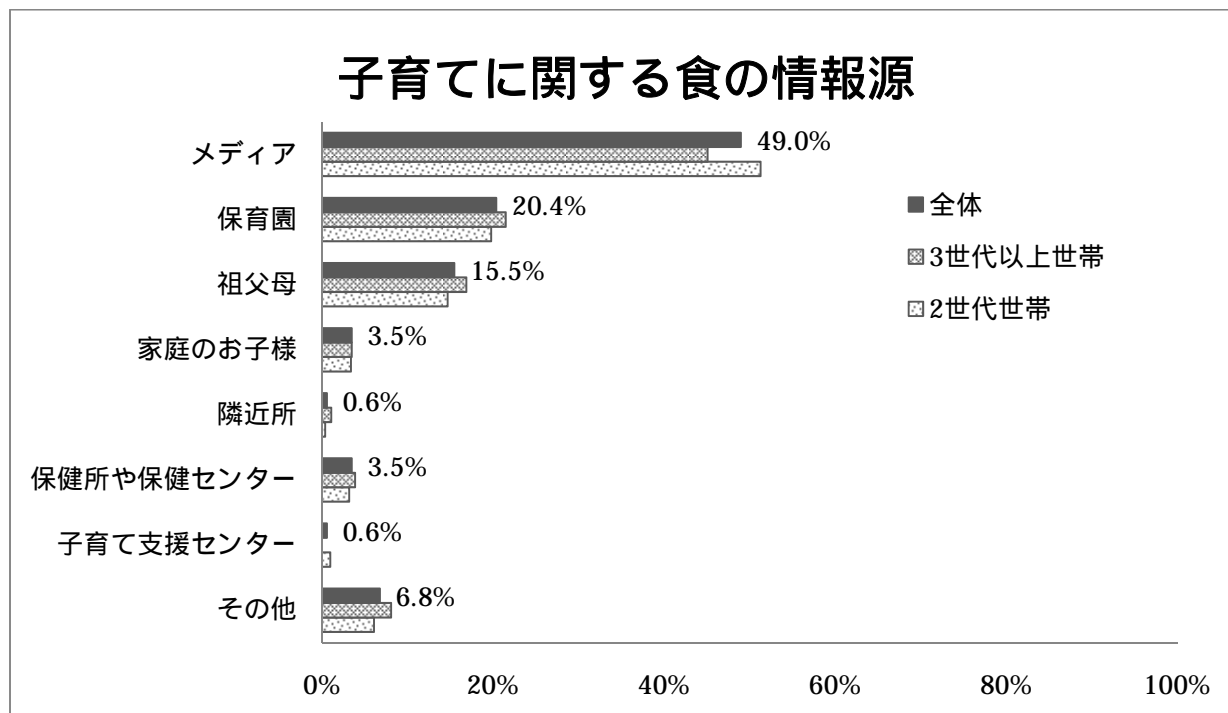
保護者と保育園ともに、「家庭から子供への働きかけが大切」との回答が保護者 85.5%，保育園 71.6%で最も高かった。



### (2) 保護者の子育てに関する食の情報源

「家庭からの子供への働きかけが大切」と考えている保護者であるが、子育てに関する食の情報源は「テレビや新聞などのメディア」が全体で 49.0%と最も高かった。

家族構成別でも、「テレビや新聞などのメディア」は2世代世帯 51.3%，3世代以上世帯 45.1%で最も高かった。祖父母の同居に関係なく現代の保護者は、子育てに関する食の情報源をメディアに頼っていることが明らかになった。なお、2番目に「保育園」が情報源として挙げられていた。

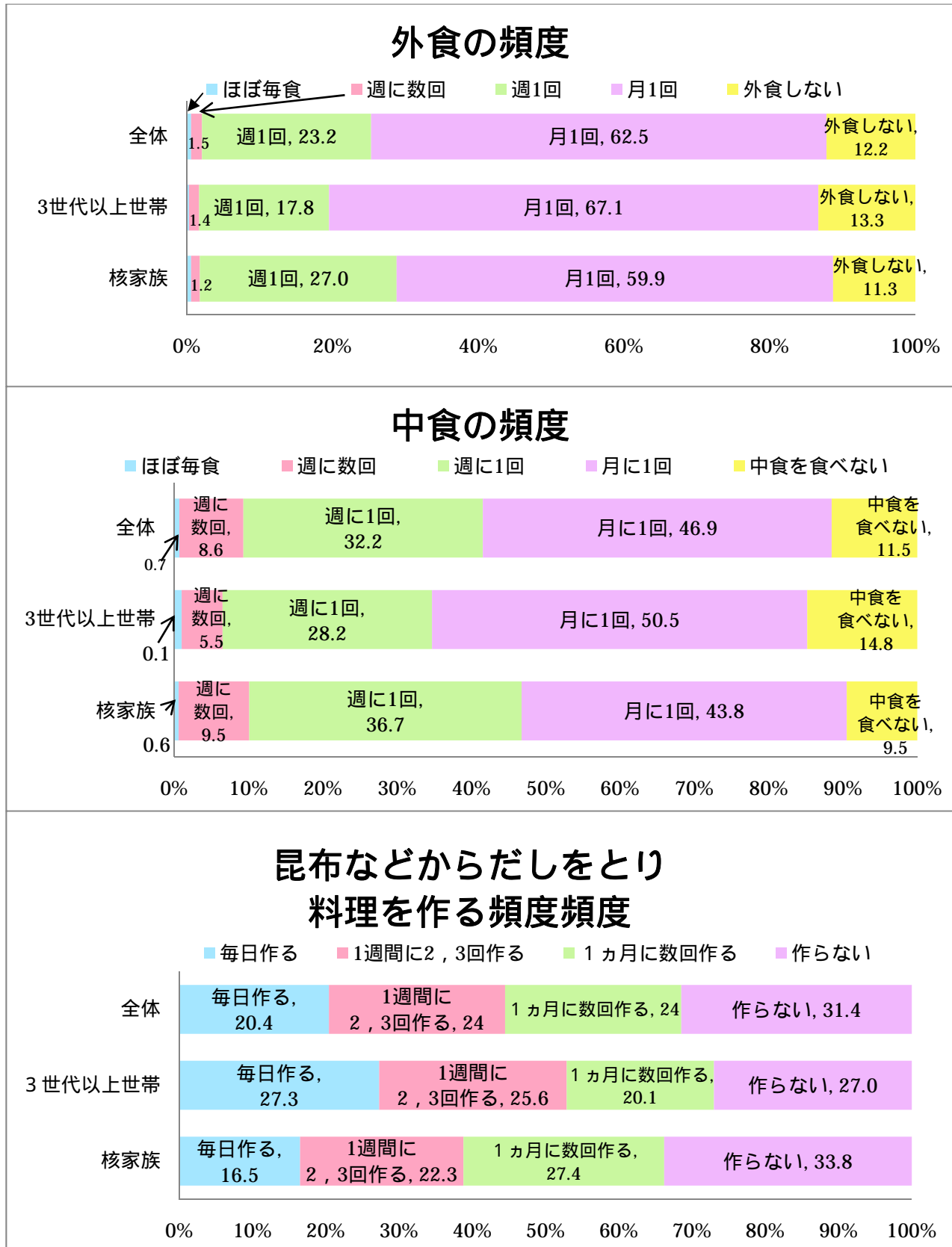


### (3)家庭での食行動

「外食の頻度」では、「週1回」は核家族 27.0%が3世代以上世帯 17.8%に比べ有意に高かった。

「中食の頻度」では、「中食を食べない」は3世代以上世帯 14.8%が核家族 9.5%に比べて有意に高かった。また、「週1日」は核家族 36.7%が3世代以上世帯 28.2%に比べて有意に高かった。

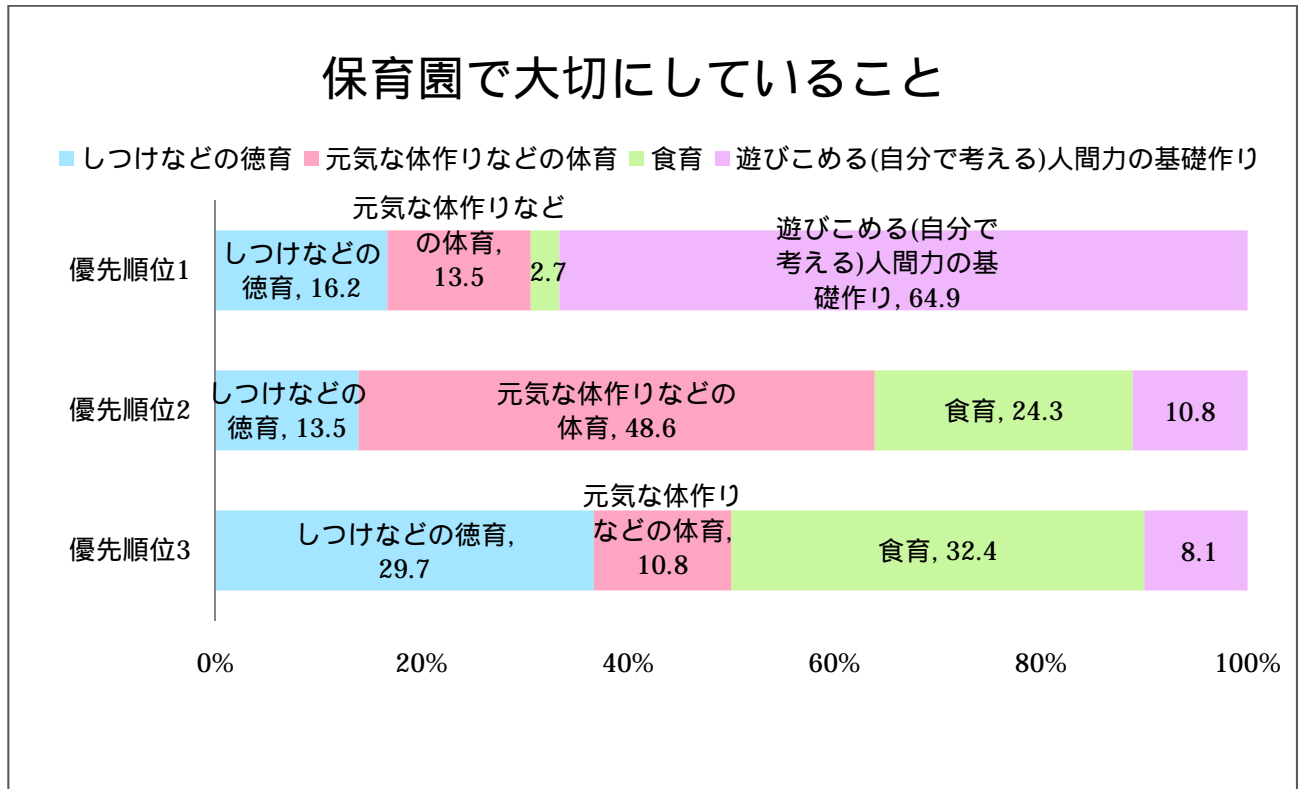
「昆布などからだしをとって料理を作る頻度」では、3世代以上世帯 27.3%が核家族 16.5%に比べて有意に高かった。





(4) 保育園の教育で最も大切にしていること（園長先生への質問）

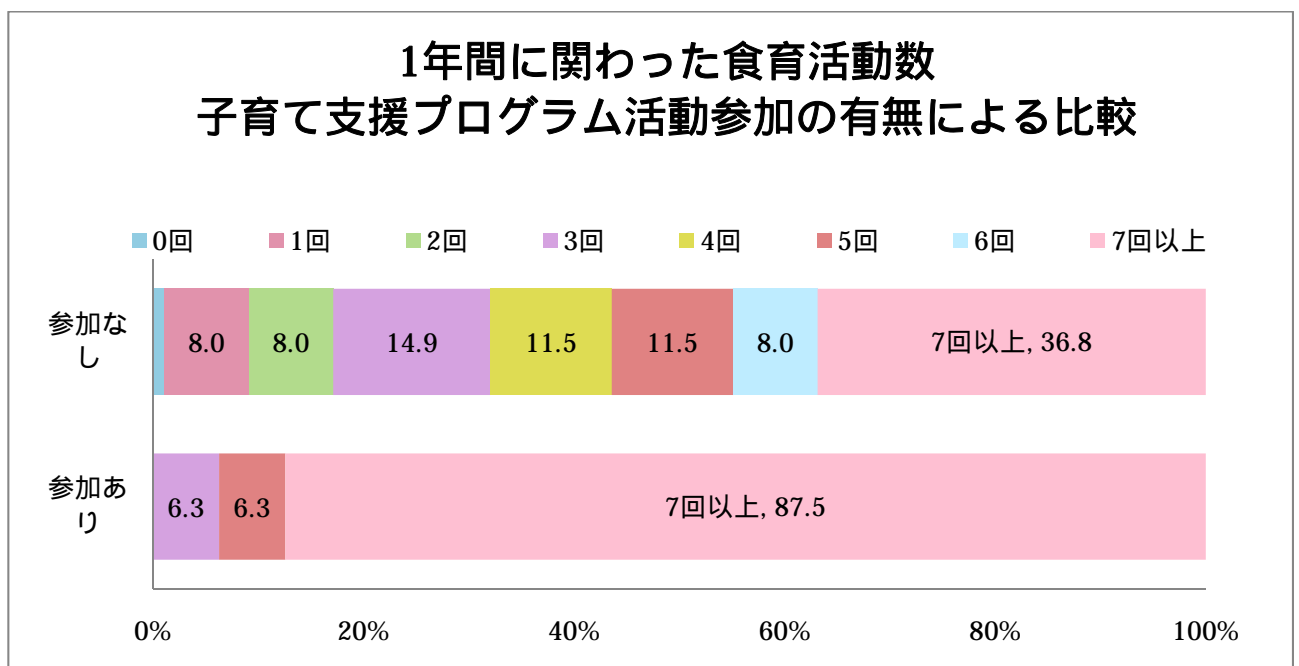
最も高かったのは、優先順位1で「遊びこめる人間力の基礎作り」、優先順位2で「元気な体作りなどの体育」、優先順位3で「食育」であった。



(5) 子育て支援プログラム活動への参加が食育・食意識に与える効果

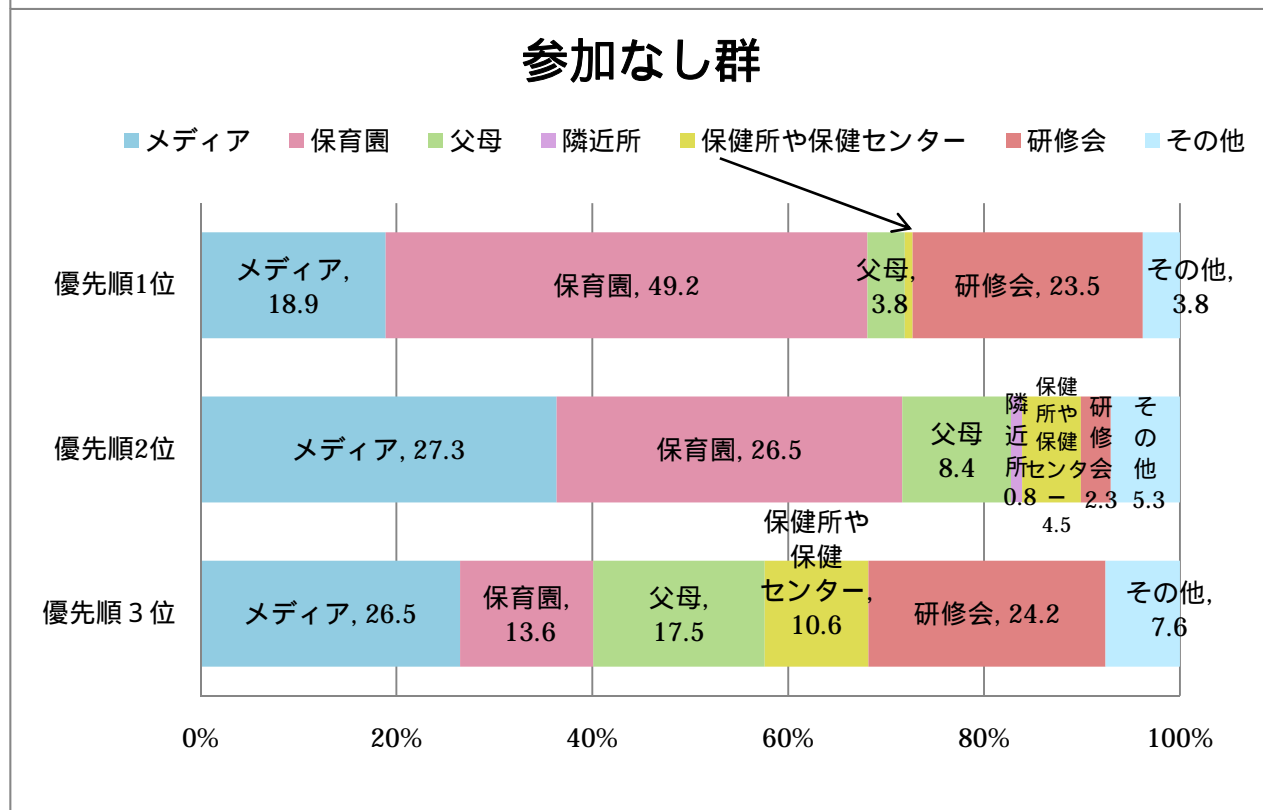
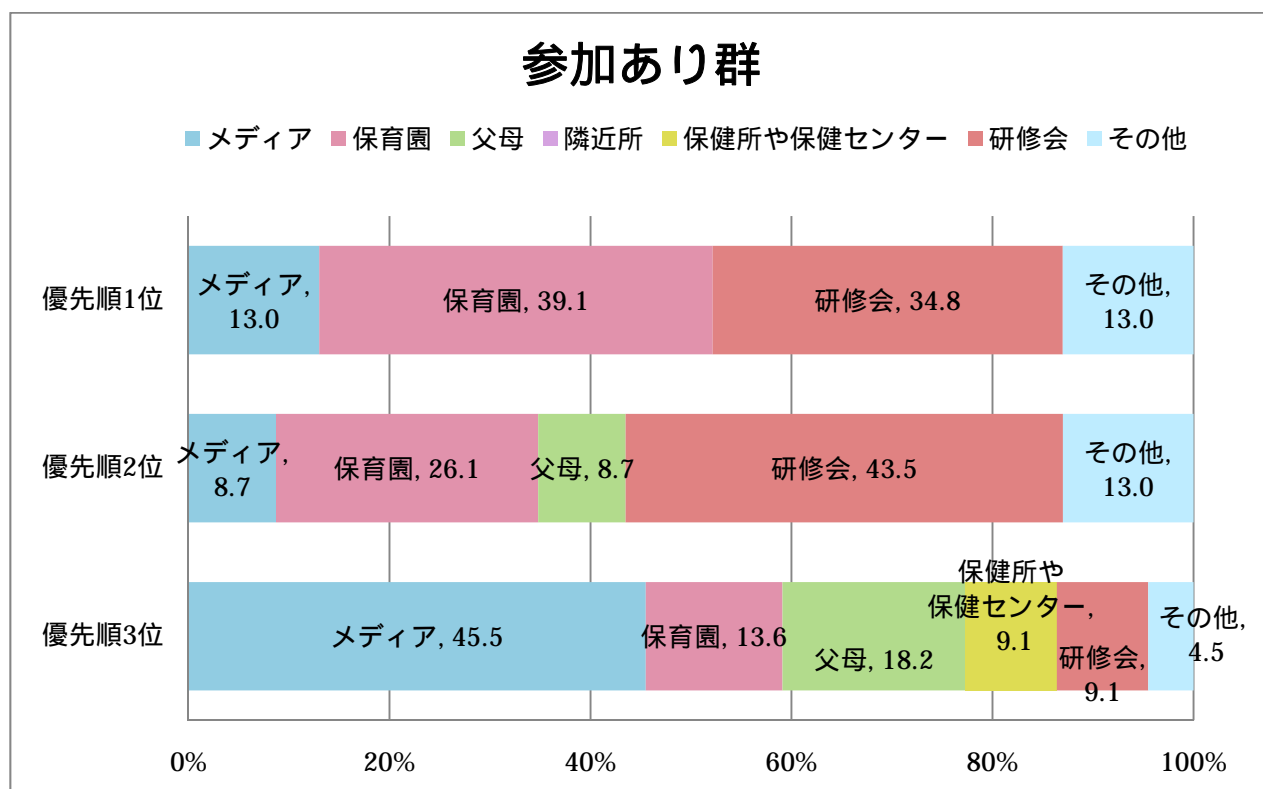
1年間に関わった食育活動数の違い

子育て支援プログラム活動への「参加あり群」は、「7回以上」食育活動に参加した人が87.5%，一方、「参加なし群」では36.8%であり，有意に「参加あり群」が高かった。なお，回答の中には「日常が食育」というものもあった。



### 子育てに関する食の情報源の違い

- ・情報源の1番目は「保育園」であり、「参加あり群」39.1%、「参加なし群」42.9%であった。
- ・「参加あり群」では2番目の「研修会」は34.8%と非常に高く、3番目の「メディア」は13.0%で低かった。
- ・「参加なし群」では2番目は「研修会」23.5%で、3番目は「テレビや新聞などのメディア」18.9%であった。
- ・子育て支援プログラムのような研修会がメディアに代わる大切な食の情報源となることが分かった。

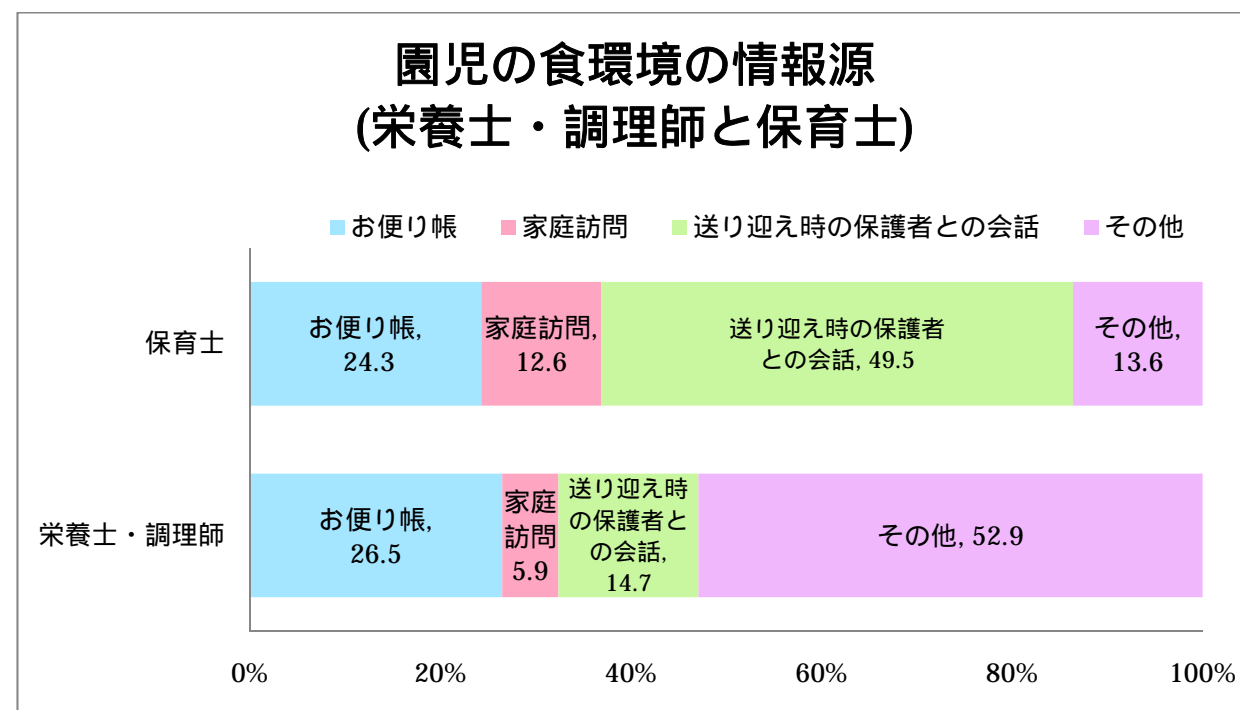
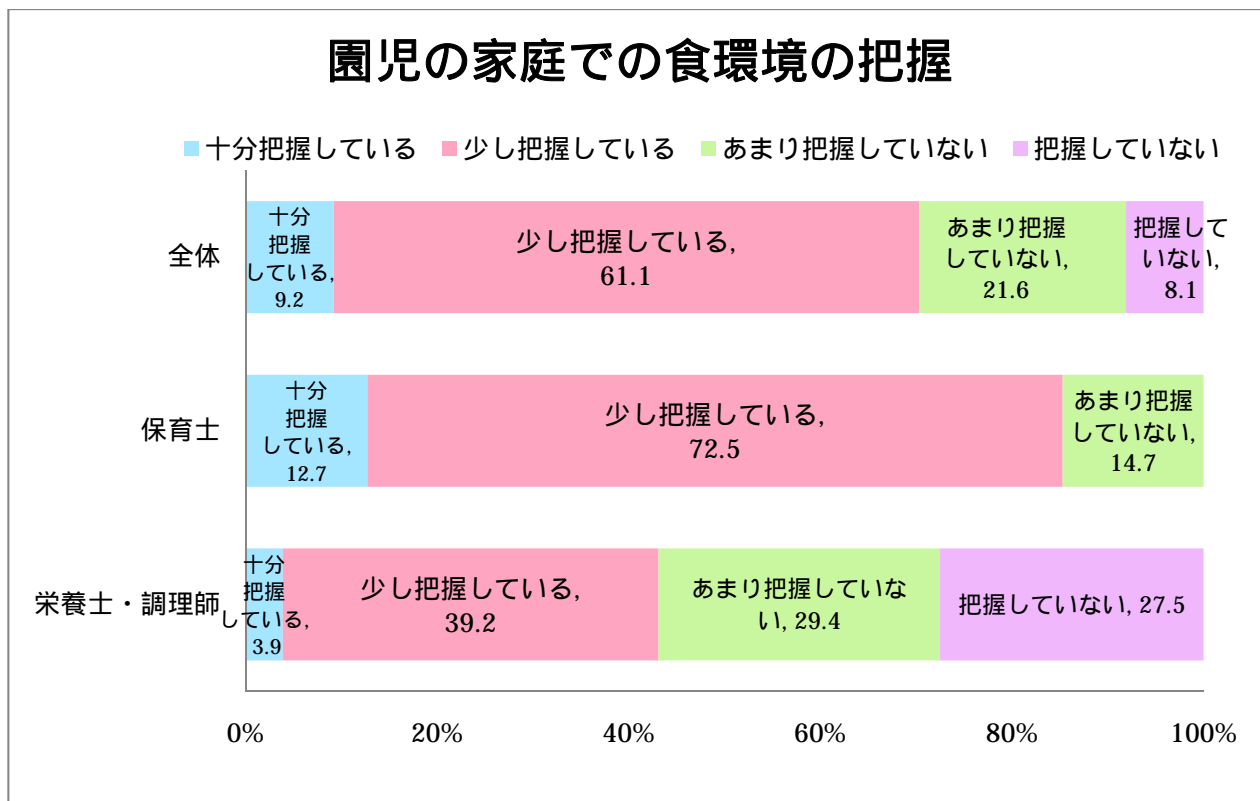


(6) 保育士と栄養士・調理師による比較

園児の家庭での食環境情報を把握しているか尋ねたところ、全体では「十分把握している」は9.2%と少なく、「あまり把握していない」「把握していない」で29.7%であった。また、「把握していない」は、保育士0%に比べて、栄養士・調理師27.5%で有意に高かった。

園児の家庭での食環境情報源は、保育士では「送り迎え時の保護者との会話」であり、栄養士・調理師では「その他」が高かった。

保護者との接触が多い保育士は直接保護者から園児の情報を比較的得やすいが、栄養士・調理師は給食に携わるのにもかかわらず園児の食事環境情報を把握できにくい状態にあることが明らかになった。



## (7) 保護者と保育園

保育園の食育活動情報源で、最も頻度が高いのは「お便り」79.5%であった。

保育園から保護者への働きかけの方法で、最も頻度が高いのは「お便り」71.1%であった。

お便りは保育園と保護者との情報のやりとりとして大きな役割になっていることが明らかになった。

保護者はお便りの次に「子供との会話」から園の食育活動情報を得ていることが分かった。

